

令和2年第8回教育委員会会議録

日時：令和2年8月17日（月）

午後1時30分開会

場所：教育委員会室

出席委員	委員	中村光一
	委員	滝澤多佳子
	委員	富田昌平
	委員	西口晶子

出席者	教育長	森昌彦
	教育次長	宮田雅司
	学校教育・人権教育担当理事	片岡長作
	教育事務調整担当参事（兼）	
	教育事務所調整担当参事・教育総務課長	丸山美由紀
	教育研究支援担当参事	
	（兼）教育研究支援課長	伊藤雅子
	青少年・公民館事業担当参事	青山友理子
	教育総務課経理・指導担当副参事	
	（兼）香良洲教育事務所長	倉田幸果
	学校教育課幼児教育課程担当副参事	瀬古口あゆみ
	生涯学習課青少年担当副参事	
	（兼）青少年センター所長	上野毛戸靖人
	生涯学習課公民館事業担当副参事	松永正春
	津図書館長（兼）津図書館図書事務長	山下三佳
	教育総務課施設担当主幹	山本直規
	教育研究支援課教育研究所担当主幹	伊藤暢浩

教育長 令和2年第8回教育委員会を開催します。傍聴はございません。本日の議案の概要説明をお願いします。

教育次長 本日の議案の概要でございますが、第28号 令和2年度津市一般会計補正予算(第7号)〈教委所管分〉について、第29号 財産の購入について(学校教育用パソコン(小学校・タブレット端末))、第30号 財産の購入について(学校教育用パソコン(中学校・タブレット端末))、第31号 令和3年度使用中学校用教科用図書採択について、4件の議案について、御審議をお願いします。

詳しい内容につきましては、それぞれの担当課長から説明いたしますので、よろしくをお願いします。

教育長 本日の議案は御手元の事項書のとおり、議案第28号から議案第31号の議案4件です。

議案第28号から議案第31号の4件は、津市教育委員会会議規則第16条第1項第2号及び第4号の規定に該当するため、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 (異議なし。)

教育長 それでは、議案第28号から議案第31号は、非公開と決定します。

議案第28号 令和2年度津市一般会計補正予算(第7号)〈教委所管分〉について

議案第28号 非公開で開催

議案第28号 原案可決

議案第29号 財産の購入について(学校教育用パソコン(小学校・タブレット端末))

議案第29号 非公開で開催

議案第29号 原案可決

議案第30号 財産の購入について(学校教育用パソコン(中学校・タブレット端末))

議案第30号 非公開で開催

議案第30号 原案可決

議案第 3 1 号 令和 3 年度使用中学校用教科用図書の採択について

議案第 3 1 号 非公開で開催

議案第 3 1 号 原案可決

教育長 それでは、非公開事案の審議に入りたいと思います。先ほど決定しましたとおり、ここからは非公開といたします。

それでは、議事に入ります。議案第28号 令和2年度津市一般会計補正予算(第7号) <教委所管分>について、事務局から説明をお願いします。教育総務課長。

教育事務調整担当参事(兼)教育事務所調整担当参事・教育総務課長 議案第28号 令和2年度津市一般会計補正予算(第7号) <教育委員会所管分>につきまして、御説明申し上げます。

資料を御覧ください。1ページの第1条でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億6,462万4千円を追加し、歳入歳出の総額を108億7万5千円としようとするものでございます。

恐れ入りますが、5ページを御覧ください。それでは、順に御説明申し上げます。

第10款 教育費 第1項 教育総務費 第3目 教育振興費は、2,475万円の増額で、教育総合支援事業2,475万円の増額は、国のGIGAスクール構想に基づき、端末を効果的に活用した授業づくりができるよう、教員の指導力向上を図るため、各学校にGIGAスクール支援員を派遣するための委託料の増で、子ども・子育て支援事業につきましては、補正額が0となっておりますが、5月20日の臨時議会に上程いたしました補正予算(第3号)に計上しました子育て世帯家計支援事業、これは市立小中学校等の給食費3か月分の無償化及び私立小中学校等に通う子どものいる子育て世帯へ支援金を交付したものです。この事業の財源につきまして、国庫補助金である新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に財源更正するものでございます。

6ページをお願いいたします。第2項 小学校費 第1目 学校管理費は、1億4,460万2千円の増額で、学校施設維持補修事業8,110万2千円の増額は、小学校の屋内運動場及び校舎のトイレについて、避難所として利用するため、より感染リスクの低い洋式便器への改修工事費等の増で、学校保健特別対策事業6,350万円の増額は、小学校及び義務教育学校(前期課程)が感染症対策等を徹底しながら、児童の学習保障をするための新たな試みを実施するにあたり、迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援するための経費の増でございます。

第2目 教育振興費は、1,808万円の増額で、教育指導活動支援事業1,808万円の増額は、教員の研修及び教員と児童の双方向型の授業展開を可能とするため、各学校に大型テレビを配置する備品購入費及び修学旅行について新型コロナウイルス感染症の感染状況により、教育委員会・学校が協議し、日程

や行先の変更等を行った場合、追加となる保護者負担分について支援する補助金の増でございます。

第3項 中学校費 第1目 学校管理費は、6,268万5千円の増額で、学校施設維持補修事業 3,418万5千円の増額は、中学校の屋内運動場及び校舎のトイレについて、避難所として利用するため、より感染リスクの低い洋式便器への改修工事等の増で、学校保健特別対策事業 2,850万円の増額は、中学校及び義務教育学校（後期課程）が感染症対策等を徹底しながら、生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するにあたり、迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援するための経費の増でございます。

第2目 教育振興費は、1,350万円の増額で、教育指導活動支援事業 1,350万円の増額は、教員の研修及び教員と生徒の双方向型の授業展開を可能とするため、各学校に大型テレビを配置する備品購入費及び修学旅行について新型コロナウイルス感染症の感染状況により、教育委員会・学校が協議し、日程や行先の変更等を行った場合、追加となる保護者負担分について支援する補助金の増でございます。

7ページをお願いいたします。第4項 幼稚園費 第1目 幼稚園費は、1,861万3千円の増額で、幼稚園管理運営事業につきましては、補正額が0となっておりますが、幼稚園の臨時休業中の預かり保育実施に係る会計年度任用職員の報酬の財源について、県補助金である認定こども園等緊急環境整備事業費補助金に財源更正するもので、幼稚園施設維持補修事業 998万8千円の増額は、園児数が多く、複数学年で遊戯室を利用している幼稚園において、新しい生活様式に対応するため、保育室への空調設備設置工事費の増で、幼稚園保健管理事業 862万5千円の増額は、幼稚園における新型コロナウイルス感染症の感染防止に係る子ども用マスク、アクリルパーテーション等の購入経費の増でございます。

第5項 社会教育費 第1目 社会教育総務費は、5,039万2千円の増額で、放課後児童健全育成事業 5,039万2千円の増額は、放課後児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症への対応として、新しい生活様式を踏まえ、空調設備を改修するための備品購入費等並びに消毒液等の購入及び職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくための補助金の増でございます。

第3目 公民館費は、2,123万3千円の増額で、公民館管理運営事業 2,123万3千円の増額は、公民館における新型コロナウイルス感染症への対応として、新しい生活様式を踏まえ、空調設備を改修するための工事請負費等の増でございます。

第4目 図書館費は、1,076万9千円の増額で、図書館管理運営事業 1,

076万9千円の増額は、図書館における新型コロナウイルス感染症への対応として、市内全ての図書館に書籍消毒機を設置するための備品購入費の増でございませぬ。

以上で説明を終わります。御審査の程、よろしくお願ひ申し上げます。

教育長 説明は以上です。御質問等、ございませぬか。中村委員。

中村委員 小中学校のトイレの工事箇所は全校なのかどうかと、大型テレビにつきましても全校配置なのかどうかを教えてください。

教育長 トイレ改修の件と大型テレビの件です。

中村委員 そうです。テレビであれば、全校を対象に配置する、もしくはどの学校に何台配置するなど、その辺りを教えてください。

教育長 教育総務課施設担当主幹。

教育総務課施設担当主幹 トイレの件につきまして、小学校で対象となるのが31校、便器数としては133器でございませぬ。内訳としては、校舎の児童用が73器、屋内運動場が16器、職員用が44器です。小学校31校には、みさとの丘学園（前期課程）を含んでおります。

それから中学校につきましては13校が対象となっており、56器の便器を改修します。内訳としては、校舎の生徒用が36器、屋内運動場が14器、職員用が6器です。

小・中、合わせまして44校、189器の便器を改修いたします。

教育長 44校、189器で、そこには子ども用と職員用が含まれるということですね。

教育総務課施設担当主幹 はい。職員用は全て洋式になります。

教育長 大型テレビについて、教育総務課経理・指導担当副参事、お願ひします。

教育総務課経理・指導担当副参事 来年度から1人1台端末を活用した授業を行うため、今年度GIGAスクール支援員を各学校へ派遣し、教員を対象とした事前研修を行います。研修に使用するための大型テレビを小学校に58台、中学

校に25台配置予定です。各学校に1台ずつ配置し、児童生徒数450人以上の大規模校については、さらにもう1台、計2台を配置する予定であります。

教育長 大型テレビが合計で83台ということですね。他に何かございますか。富田委員。

富田委員 避難所としての利用を想定して、感染リスクのより低い洋式便器に改修するというのですが、洋式の方が感染リスクが低いというのはどういうことなのか、説明していただけたらと思います。

教育長 教育総務課施設担当主幹。

教育総務課施設担当主幹 感染症全般において、ウイルスを含む排泄物の飛散に関して、洋式便器の方が、より感染リスクが低いということになります。要は、水の飛び散りが少ないということですが、衛生環境の改善を図るということで、文部科学省においても感染予防の一環として洋式便器への改修を促しております。併せて、流す前に便座のふたを閉めることや、トイレ後の手洗いの習慣化を指導していくことが、大事なことでと考えております。以上です。

富田委員 ありがとうございます。

教育長 その他によろしいですか。西口委員。

西口委員 学校再開支援をするための経費というのが、小・中、それぞれありましたが、具体的な内容をお教え願いたいというのが一点です。

それから、大型テレビの大きさは、今、各学級に1台ずつ配置されているテレビと比べてどうなのかという点についても、御説明をお願いいたします。

教育長 教育総務課経理・指導担当副参事。

教育総務課経理・指導担当副参事 現在、授業で使われているテレビは、50インチと52インチですけれども、今回は、画面分割をすることも踏まえ、少し大きい55インチを購入する予定であります。

教育長 もう一点の学校再開支援について、教育研究支援課長。

教育研究支援担当参事（兼）教育研究支援課長 学校再開支援については、消耗品と備品、それから学習支援ツールの提供というかたちで支援をさせていただく予定です。

消耗品につきましては、今も各学校で感染予防に努めていますが、これからも、継続して取り組んでいくにあたり、必要となる消毒液やアルコール消毒液などを購入する予定です。今後、国からの補助があるかどうかわかりませんが、学校へは今の状況が続くことを見据え、在庫等も確認のうえで、今後1年程度の間必要となる量を購入していただくよう、お願いしています。

それから、学習保障という面につきましては、学習支援ツールを提供することを考えております。5月の臨時休業のときに、オンラインのデジタル教材を各学校へ一斉に無料配信したのですが、これが非常に効果的でした。無料配信の時期が終わってしまいましたので、その使用料を支払って、各学校に使っていただけるよう、準備していきたいと考えております。備品については、経理・指導担当からお願いします。

教育長 教育総務課経理・指導担当副参事。

教育総務課経理・指導担当副参事 備品については、9月議会議決後、10月以降の発注になりますが、スポットクーラー、扇風機、それからテントなどを考えております。スポットクーラーについては、現在、入手困難な状況であり、製造販売業者からは来年度向けに製造・販売するのが11月頃になると伺っておりますので、時期を見ながら購入手続きを進めたいと考えております。

西口委員 あまりピンと来ないのですが、スポットクーラーというのは、どのように使うのですか。

教育総務課経理・指導担当副参事 ロが一つ付いていて、水を入れて使います。水の気化熱を利用して、大きな筒のような口から冷気を出すようなもので、扇風機のように風を送るだけではなく、部屋の温度を少し下げることができます。移動式で、使いたいところに持って行って使うことができますので、特に空調設備のない体育館等で使っていただくことを想定しています。

西口委員 わかりました。もう一つ、よろしいですか。

教育長 西口委員。

西口委員 G I G Aスクール支援員の配置についてですが、これは各校に支援員を置いていただく方向で進めていただくのでしょうか。

教育長 教育研究支援課長。

教育研究支援担当参事（兼）教育研究支援課長 G I G Aスクール支援員につきましては、10月から各学校へ派遣することを考えているのですが、計10名を予定しております、市内には20中学校区ありますので、支援員1名につき、2つの中学校区を担当していただきます。

10月までに教材業者や三重県教育委員会と連携をして、各学校で研修会を開き、まずは単純な機器の扱い方やアプリを使った授業の仕方を研修していくのですけれども、G I G Aスクール支援員には、それをフォローするようなかたちで、1か月に2回程度各学校へ行っていただいて、先生たちが研修会で学んだことを学校の中で実践できるかどうかといったところを確認していただく予定です。

教育長 中村委員。

中村委員 そのG I G Aスクール支援員というのはどういう方を想定されているのですか。

教育研究支援担当参事（兼）教育研究支援課長 例えば、I T機器を取り扱う会社に勤めていた方や、教材屋に勤めていた方など、専門的な知識のあるI C T支援員のような方を中心に派遣していただくよう、派遣会社へ依頼させていただきたいと考えていますが、全てこちらの要求通りの方に来ていただくというのは非常に難しいと思います。ですので、まずは指導主事が同行して、1か月ぐらいの間に、こちらが求めていることを確認させていただきながら、3月末まで運用させていただくことを考えています。

教育長 滝澤委員。

滝澤委員 修学旅行の行先変更に係る経費負担への補助金の予算が計上されているのですが、これは、既にキャンセルや行先の変更があつて、費用が発生し、その事実を踏まえての予算計上ということなのか、それともこれから先、可能性があるということでの計上なのか、その点を教えていただけますか。

教育長 教育研究支援課長。

教育研究支援担当参事（兼）教育研究支援課長 まず、修学旅行を中止した場合、どこの学校でも企画料の負担が必ず発生してきます。現時点では学校が中止をせずに、延期しながら調整しているわけですが、今後直前でキャンセルしなくてはならない状況になることを想定して、今回は払わなくてはならない企画料を計上させていただいています。

それから、小学校について全ての学校が行先を京都、奈良から県内へ変更しているのですが、京都につきましては旅館をキャンセルした段階で、時期に関わらずキャンセル料がかかってくる旅館がございます。その費用について、現時点でわかっている分を計上してあります。

また、旅行会社によっては大きく行程を変えると、企画を一度キャンセルして新たな企画をしたと見なし、新たな企画料が発生してくることがあります。そういった追加料金について、現時点で金額がわかっているものについて、予算計上してあります。

今後、土壇場になって中止することになった場合、企画料にプラスしてキャンセル料が発生してきますが、それについてはまだ、どのようなかたちで出てくるかわかりませんので、現時点では計上しておりません。今後、必要になってきた場合には、そこも含めて検討していかなければならないと考えています。

教育長 よろしいですか。それでは、議案第28号について、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

各委員 （異議なし。）

教育長 ありがとうございます。御異議なきようですので、議案第28号につきましては、原案どおり承認いたします。

次に、議案第29号 財産の購入について（学校教育用パソコン（小学校・タブレット端末））、事務局から説明をお願いします。教育総務課経理・指導担当副参事。

教育総務課経理・指導担当副参事 議案第29号 財産の購入につきまして、御説明申し上げます。この議案につきましては、予定価格が2,000万円以上でありますことから、津市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条に基づき、御審査をいただくものでございます。

GIGAスクール構想に基づき、児童1人につき1台、学校教育用パソコンを購入するもので、数量につきましては1万4,493台、内訳は児童用が1万3,902台、指導者用が591台です。各小学校及び義務教育学校（前期課程）へ配備する予定です。契約金額は7億939万円で、うち消費税及び地方消費税額が6,449万円でございます。契約方法は条件付一般競争入札で、契約先は株式会社誠文社津営業所 所長 田中宏樹でございます。

参考1を御覧いただきますようお願いします。学校教育用パソコン（小学校・タブレット端末）の購入につきましては、令和2年7月29日に条件付一般競争入札に係る公告を行い、5社が参加予定となっておりますが、本日、津市教育委員会庁舎教育委員会室において開札を執行いたしましたところ、2社が辞退、3社が応札し、株式会社誠文社津営業所が1回目で落札したもので、納入期限は令和3年3月31日でございます。

参考2を御覧いただきますようお願いします。学校教育用パソコン（小学校・タブレット端末）の概要について、御説明を申し上げます。OSはiPad OS、内蔵ストレージは32GB、ディスプレイは10.2インチのタッチパネルでございます。キーボードについては、日本語のJISキーボードとなっております。以上で説明を終わります。

教育長 説明は以上です。御質問等、ございませんか。滝澤委員。

滝澤委員 この契約金額は、パソコン機器だけの金額ですか。

教育総務課経理・指導担当副参事 機器と設定費です。

滝澤委員 すぐに使えるよう設定するということですか。

教育総務課経理・指導担当副参事 そうです。LANの構築が終わった学校ごとに、設定していく予定です。LAN整備の完了が一番早い学校で、12月初旬になりそうなので、12月中旬から随時、納入してセッティングしていただく予定です。

滝澤委員 順次ということですね。一度にはできないということですか。

教育総務課経理・指導担当副参事 LANの構築ができていないので、一度に導入していただくことはできません。業者も現地でインターネット回線等を見て、セッティングしていただかないといけませんので、かなりの時間と日数がかか

ると思います。

滝澤委員 12月から始めて、全校で全部セッティングし、使えるようになるまでどれぐらいの日程を予定しているのですか。

教育総務課経理・指導担当副参事 来年4月1日から使い始められるように、3月31日までには、全て確認を終える予定です。

滝澤委員 セッティングに3月31日までかかるということですか。

教育総務課経理・指導担当副参事 セッティングを終えるまでの期間としてはそうなります。

滝澤委員 納品も全部含めて、今年度中ということですね。

教育総務課経理・指導担当副参事 4月1日から使っていただけ状態にします。

滝澤委員 そうすると、開始は4月1日になるということで、早くセッティングが終わったとしても、使わないということですか。

教育総務課経理・指導担当副参事 そうです。今のところは使わない予定です。

滝澤委員 わかりました。

教育総務課経理・指導担当副参事 クラウド上のサービスを使う予定ですので、通信費がかかってしまいますが、今年度分の通信費は予算計上しておりませんので、来年度、4月1日から開始していただく予定です。

滝澤委員 もう一つ、今回の契約は、セッティングして動作確認等をしたら終わりという契約ですか。それ以降のフォローは含まれないのですか。

教育総務課経理・指導担当副参事 使い方等については、事前にGIGAスクール支援員の方で研修していただくことになりまして、機器のトラブルについては今度、どうしていくかというのはあるのですが、これまでもあまり故障した例はなく、落としたりしない限りは基本的に動くものと考えております。

滝澤委員 使い勝手が悪いので対応してほしいというような、後々のフォローは対象になっていないということですね。

教育総務課経理・指導担当副参事 そうですね。本契約の対象ではありません。

滝澤委員 わかりました。

教育長 他によろしいですか。西口委員。

西口委員 今年度中に納入が済んで、中学3年生や小学6年生の子どもたちは、今年度中に少しは触って、卒業していけるのかと思っていたのですが、今のお話を聞いていると、今年度中にそれぞれの教室に端末は設置されるけれど、触らないということなのですね。

教育総務課経理・指導担当副参事 LANの構築が終わるのが、早い学校で12月初旬ということで、それからしかセッティングに入れないとすると、業者もセッティングに行く人を確保しなければならないことを考えますと、3月31日がぎりぎりの日程になろうかと思えます。確かに、順番によって早く設置される学校もあるかと思うのですが、使うとなると通信費がかかります。今年度については、スケジュールがはっきりしていなかったこともあり、通信費を予算計上しておりませんので、早く設置されたとしても、待っていただき、4月1日から活用していただくこととなります。

西口委員 もう一点、いいですか。

教育長 どうぞ。

西口委員 そうすると、各学校へは新年度の子どもたちの人数を見越して、必要な台数を配置していくということになりますか。

教育総務課経理・指導担当副参事 今年の5月1日時点の児童生徒数の台数分を購入しております。児童生徒数は減少の傾向にありますので、実際に稼働する台数は、購入数よりも少なくなると考えています。

学校によっては児童生徒数が若干増える場合もありますので、その場合は、学校間で台数の調整が必要になってきますが、全体としては今年度より人数が減

るような状況ですので、学校によっては予備の端末が出てくると考えておりません。

教育長 中村委員。

中村委員 落札業者は誠文社さんということで、あまり聞き慣れないように思うのですが、どういった業者なのか、わかる範囲で教えてください。

教育総務課経理・指導担当副参事 申し訳ありません。こちらでも、他市町で落札しているか等、情報を集めている状態で、細かいところまではわかりません。津市の指名登録業者の中でOSを取り扱う業者ということで、選定しており、事前に対象となる業者については、応札が可能かどうかや過去の実績がどれぐらいあるのかということ进行调查したうえで、開札に臨んでおりますので、一定の実績はあるものと考えております。

中村委員 ありがとうございます。

この議案からは内容が逸れるかもしれませんが、今学校にあるパソコン教室を今後どうしていくか、もしわかれば教えてください。

教育長 教育次長。

教育次長 現在、協議中ではありますが、今回、端末が全校に配置されますので、パソコン教室は廃止していく方向で考えております。

中村委員 中学校もですか。

教育次長 中学校、小学校ともに、今回整備する端末で十分対応していけると聞いておりますし、1人1台端末があつて、かつパソコン教室の端末を使うことはなかなか難しいだろうということで、小学校、中学校ともに廃止の方向で検討を進めております。

中村委員 ありがとうございます。

教育長 他によろしいですか。1点だけ確認ですが、LAN整備は予定より遅くなったということですか。

教育総務課経理・指導担当副参事 遅くなっておられません。今のところ早いところで12月初旬ぐらいと思っております。

教育長 当初は8月と言っていませんでしたか。

教育総務課経理・指導担当副参事 工事が始まるのが8月で、終了するのが1月、2月頃ということです。

教育長 工事はもう始まっているのですね。わかりました。

他によろしいですか。それでは、議案第29号について、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし。)

教育長 ありがとうございます。御異議なきようですので、議案第29号につきましては原案どおり承認いたします。

次に、議案第30号 財産の購入について(学校教育用パソコン(中学校・タブレット端末))、事務局から説明をお願いします。教育総務課経理・指導担当副参事。

教育総務課経理・指導担当副参事 先程の議案第29号に続きまして、こちらは、中学校分です。議案第30号 財産の購入につきまして御説明申し上げます。本議案につきましては、議案第29号と同じく、予定価格が2,000万円以上ありますことから、津市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条に基づき、御審議をお願いするものでございます。

名称は、学校教育用パソコン(中学校・タブレット端末)、数量は6,734台で、内訳は生徒用が6,556台、指導者用が178台です。各中学校及び義務教育学校(後期課程)へ配備する予定です。契約金額は2億5,333万円で、うち消費税額及び地方消費税額が2,303万円でございます。契約方法は条件付一般競争入札で、契約先は株式会社誠文社津営業所 所長 田中宏樹でございます。

参考1を御覧ください。令和2年7月29日に条件付一般競争入札に係る公告を行い、6社が参加予定となり、本日、津市教育委員会庁舎教育委員会室において開札を執行いたしましたところ、5社が応札し、株式会社誠文社津営業所が1回目で落札したもので、納入期限は令和3年3月31日でございます。

参考2を御覧いただきますようお願いいたします。学校教育用パソコン(中学校・

タブレット端末)の概要について、御説明いたします。基本OSはMicrosoft Windows 10 Pro、CPUはIntel Celeron N4000、メモリ容量は4GB、内蔵ストレージは64GB、ディスプレイは10.1インチのタッチパネルでございます。以上で説明を終わります。

教育長 説明は以上です。御質問等、ございませんか。よろしいですか。小学校だけ、キーボードが日本語JISキーボードと書いてありますね。

教育総務課経理・指導担当副参事 iPadはキーボードが付いていないので。

教育長 ないので、付けるという意味で書いてあって、中学校のWindowsには当然付いているので書いていないということですね。
よろしいですか。

教育長 それでは、議案第30号について、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし。)

教育長 ありがとうございます。御異議なきようですので、議案第30号につきましても原案どおり承認いたします。

次に、議案第31号 令和3年度使用中学校用教科用図書採択について審議を行います。ここで関係者以外の方は退室ということでお願いしたいと思います。

教育長 それでは議案第31号の御審議をお願いいたします。議案第31号 令和3年度使用中学校用教科用図書採択につきましては、津市教科用図書調査研究委員会からの調査研究結果を参考に審議をいたします。

皆様には、「令和3年度使用中学校用教科用図書選定に関する参考資料」と「令和3年度使用中学校用教科用図書調査報告書」を事前に御覧いただきました。また、本日は対象となる教科書見本も用意しております。必要に応じて御覧いただきたいと思っております。なお、今回の教科書採択をより適正に行うために、対象となる種目の見本につきまして調査研究結果を十分把握したいので、津市教科用図書調査研究委員会調査員の代表者等、事務局からの説明を求めます。

それではまず、事務局から調査研究の経緯等について報告をお願いいたします。

教育研究支援担当参事（兼）教育研究支援課長 調査研究の経緯について御説明させていただきます。本年度の第1回津市教科用図書調査研究委員会は、5月11日に開催する予定でしたが、三重県から新型コロナウイルス感染拡大阻止緊急宣言が出されたこと及び三重県教科用図書選定審議会が書面での会議を実施したこと等を受けまして、本市の調査研究委員会でも書面での会議を実施することといたしました。委員の皆様から意見書の提出により議決を行いました。

第1回調査研究委員会では調査実施項目を決めるとともに、当該調査研究委員会に中学校の管理職及び教諭、そして、保護者代表からなる調査員を選出し、調査研究を行うことを決定いたしました。また、開かれた採択に向けて、調査研究委員会の委員に2名の保護者代表に参加していただきました。

調査員は、各種目の見本本について調査を行い、結果を調査報告書にまとめました。そして、7月17日に第2回調査研究委員会を開催し、調査員代表からの調査報告を受け、その報告をもとに協議し、調査研究結果としてまとめたものが、先日配付させていただいた「令和3年度使用中学校用教科用図書調査報告書」です。なお、調査及び研究におきましては、三重県教育委員会が作成いたしました「令和3年度使用中学校用教科用図書選定に関する参考資料」を参考にしました。また、教科書展示会において、来会者からいただきました御意見等も参考にしました。

教育長 調査研究の経緯につきまして、御質問、御意見はございますか。

それでは「令和3年度使用中学校用教科用図書調査報告書（選定案）」の報告及び協議に移ります。16種目と大変たくさんの教科用図書についての御協議をいただくことから、各種目別に別紙1のスケジュールに沿って御協議をお願いいたします。報告と協議の流れについて事務局から説明をお願いします。

教育研究支援課教育研究所担当主幹 各種目別の報告と協議の流れについて説明いたします。各教科用図書の特徴については、7月17日（金）に開催された第2回調査研究委員会にて、調査員代表からの調査報告を受け、その結果を「令和3年度使用中学校用教科用図書調査報告書」にまとめ、教育委員の皆様へ送付させていただき、確認していただきました。中学校の教科書採択も16種目とたくさんの教科用図書について協議していただきます。本日は、令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択候補についての協議の時間を十分に確保するため、調査員代表には「令和3年度使用中学校用教科用図書調査報告書（選定案）」を報告していただき、協議を進めていきたいと思っております。質疑応答の際には、公正・公平でより適切な教科書を選定するという観点から、採択候補以外の

教科書についても御質問、御意見をいただければと思います。

【国語】

教育長 教科書の見本は事務局が運びますので、手に取って御覧ください。では、まず国語から御協議をお願いいたします。

教育長 それでは採択候補の報告をお願いします。

調査員代表 4者の教科書見本全てを学習指導要領の趣旨に沿って精査した結果、光村の国語の教科書が令和3年度に使用する教科書としてふさわしいと評価しました。その理由として、大きく4つのポイントについて説明させていただきます。

1つ目は主体的、対話的で深い学びの実現に向けた工夫及び学習の見通しと振り返りの行い方が工夫されていることです。1年生の教科書、28ページを御覧ください。各教材の後ろに記載されている学習の部分には、ページ上段に「学習活動、目標、学習課題、振り返り」の学習過程が明記されています。学習課題は「捉える、読み深める、考えを持つ」という流れで構成され、深く学べるよう思考の流れが重視されています。振り返りの課題では「話す、聞く、書く」の言語活動を通して、日常生活や他教科につなげられるよう工夫されています。

2つ目は情報活用能力の育成及び地域社会や他教科との関連が工夫されていることです。具体的に3点説明します。1点目は学習指導要領に新設された「情報の扱い方について」です。1年生の教科書32ページ、52ページを御覧ください。思考のレッスンと情報整理のレッスンという2つの教材が設けられています。場面や目的に応じた思考法を使うことで、論理的思考力が育成されます。見開き2ページのコンパクトな構成で、学んだことを下の段の問題で確認することができます。インデックス風になっていて関連するページを参照でき、学習の継続性が可視化されています。そして、巻頭には折り込みで「思考の地図」、巻末にも折り込みで「学習の窓」とし、学習内容がまとめられているので、いつでも学習した内容を振り返って確認することができます。2点目は「情報社会を生きる」という教材が各学年に特設されています。1年で情報の読み取り方、2年でメディアの特定、3年で情報の信頼性の確かめ方などを学びます。3年間で系統立てた課題設定がされています。3点目は説明文が他教科とリンクしていて、いろいろな情報から論理的思考を段階的に導くための工夫が考えられています。このように学習指導要領に新設された「情報の扱い方について」は、4者の中で内容が一番充実していると評価しました。東書は、「学びを支える言葉の

力」という教材で情報の整理の仕方を学ぶようになっていますが、光村の方が一覧やインデックスの工夫をしており、生徒にとって分かりやすい記載となっていると評価しました。

3つ目は、生徒の興味、関心を活かした自主的、自発的な学習を促すための工夫がされていることです。具体的に3点説明します。1点目は、1年生の教科書134ページを御覧ください。下の段にある「学習の窓」は、他教科の学習にも汎用性のあるポイントが記載されています。ここでもインデックスが使われており、関連するページを参照でき、学習の継続性が可視化されています。2点目は、二次元バーコードがついていて、学習に関連するサイトにアクセスできることです。例えば、話す、聞くの学習では話し合いやインタビューなどの動画を見ることができます。また、古文の朗読、説明文に出て来る音声、サイトでしか読めない記事にリンクするなど、4者の中で内容が1番充実しており、生徒の自主的な学習に繋げることができます。また、読書コーナーは冒頭部分が長目に掲載されており、本の世界への興味が広がる内容が充実しています。

4つ目は、言語能力の育成を図るための工夫がされていることです。具体的に3点説明します。1点目は、各教材の後ろには学習のページが設けられ、学習で用いる言葉を解説したり、「言葉を広げるコーナー」でたくさんの言葉に触れたりし、語彙を増やす工夫がされています。2点目は、文法について学習するページで、上の段に説明が記述されており、下の段に小問題が設けられています。学んだことをすぐに問題で確認することができます。2年生では活用表に直接書き込めるようになっており、3年生では3年間のまとめの問題が記載されています。これまでの学習を振り返りやすい工夫がされています。3点目は、話すこと、聞くこと、書くことを学習する単元で、学習の流れが見開き2ページにまとめられています。教科書34ページを御覧ください。ここでは学習過程の「振り返る」のあとに「つなぐ」があり、学んだことが日常生活、学校生活、将来につながるという視点を示す工夫がされています。

以上、4つの観点により評価いたしました。光村、三省堂、東書で候補を選ぶのに悩みましたが、調査員で話し合った結果、最終的に、生徒が自主的、自発的に学習できる工夫がされていて、情報の扱いに関する学習が分かりやすく記載されているという理由で、光村を候補に決めました。以上です。

教育長 それでは、ただ今の報告につきまして御質問、御意見はありますか。

富田委員 光村は他の三者に比べてかなりよいのですか。または、候補が2者あったとしたら、どこを競って、どのように比較したのかお聞かせください。

調査員代表 まず、東書と比較することが多くありました。東書はイラストが採用されていて、生徒が関心を持ちやすい教科書になっています。しかし、学習指導要領に今回新設された「情報の扱い方」の部分について、光村のように思考ツール等を使い、ひと目で分かるようなまとめ方になっているというところが、私たちが重視していた部分でありますので、その観点で光村の方がよいと判断しました。三省堂につきましては、例えば、1年生の教科書の40ページには「学び方を学ぼう」と説明文はこういうふうに学習していく、読んでいくと解説されており、分かりやすく工夫されていますが、「学習の振り返り」では、どの教材でも、目標を確認して学んだことを自分の言葉でまとめるというパターンでしか活動がありませんでした。教出につきましては、特にSDGsの視点を意識し、多くの教材にその視点での課題を設定されていますが、教材の数がかなり多いということと印刷の文字が少し薄い教科書になっていました。

富田委員 今回の学習指導要領の改訂によって、これまでの教科書と大きく違う点は、情報の整理とか考える力や表現する力を育成することが重視されているということですか。

調査員代表 情報の扱いとは、説明文、古典、物語、全てを情報と考え、教材の内容の情報をどのように理解していくかと考えられます。光村は教材の内容をどのように読み取っていくか、どのように整理していくかというところに重点を置き、思考法を使ってその内容について話をしたり、聞いたりするようになっています。指導要領で求められる情報の扱いについて、重点を置いて作られていると評価しました。

富田委員 これまでは教科の内容に親しむような中身が多かったですが、論理的な思考力の育成を重視する方向に変わってきているということですか。

調査員代表 随分変わってきています。

富田委員 大学生の卒論を書かせるのにこういうものを使えばいいのかもしれないですね。

調査員代表 「思考の仕方」、「マッピング」など、いろいろなところに使えると思います。国語の力は基本だと思います。

教育長 他にはいかがですか。

西口委員 前回は東書で、今回は光村に変わるということで注目しました。選定案の中で他教科とよくリンクしているとありましたが、具体的に他教科のどこにどれぐらいとか、同じテーマで2つの作品を読み比べる単元などはありますか。

調査員代表 日常生活、他教科につなげる工夫では、1年生の42ページの説明文の「大根は大きな根」は理科とつながります。185ページの「振り返る」のところでは、「日常生活や他教科の学習の中で、要約が役立てられる場面を考えてみよう」と学習内容を日常生活と他教科につなげる投げかけが行われています。3年生の教科書の124ページでは、人工知能をテーマにし、羽生義治さんの「人工知能との未来」と松原仁さんの「人間と人工知能と創造性」を取り扱い、同じテーマで2つの論説を読み比べる学習を取り入れています。

教育長 東書から光村に変更するにあたっては、迷いなく、自信を持って光村がよいということですか。

調査員代表 光村は自分たちの中で自信を持って評価しました。

西口委員 話を聞きながら見比べてみると、内容が多くて大変ですが、光村は時代が求めていることを伝えていけると感じます。

調査員代表 教師が新しい国語の授業の組み立て方を、教科書を使いながら身に付けていくことができる教科書だと思います。

中村委員 ぜひ、この教科書を使いこなしていただきたいです。教科のつながりを意識して指導してほしいです。意識する教師と、意識しない教師では、大きな違いが出てくると思います。

教育長 ありがとうございます。それでは、採択に係る協議に入りますので、調査員代表と担当指導主事は御退室をお願いします。

教育長 それでは、教科書採択についての御意見をお願いいたします。

滝澤委員 選定の理由を聞き、自信を持って光村がいいとおっしゃっていました。実際に指導する立場として、新しい指導要領を踏まえた、深い考えの中から

の言葉だと思います。それだけに、教え方も新しく考えていかなければなりません。いい規格の教科書ですが、教師間で理解度が異なったり、活用できる方とそうでない方がいたりすると差が出てくる可能性もあるので、この教科書選定の理由をしっかりと周知してください。光村でよいと思います。

富田委員 他教科とのつながりで、例に出たのが理科というところからも、これまでの文系、理系の区切りがなくなってきたと感じます。光村は本当に理系に近く、社会とのつながりも深い感じがします。そうするとこれまでの情操教育的な意味合いの国語というのは、道徳等で養っていくのかなという印象を持ちました。

滝澤委員 国語は全ての思考の基本になるので、物事を深く理解することや、情緒面の指導も行われると思いますが、読解力が身に付いていないと全ての教科において理解が進みません。これから自立して生きていく力を育む中で、いかに読解力を身に付けて、どんな場合でも対応できる能力を育むためには、論理的思考というものを国語の中で教えることが非常に大きな要素だと思います。情緒については、当然、教えられると思います。文学作品のよさや古典の素晴らしさはもちろん忘れずに教えられていると思いますが、しっかりと理解するということが国語教育の原点と考えると、この光村でよいと思います。

教育長 言語能力の育成を図ることがすごく大事です。国語で一番大事なこととすると、東書の評価が高い。情報活用能力とか生徒の自発的な学習を促すという点をすごく重視して選ばれているが、言語能力の育成の部分はあまり評価が高くありません。そこだけ少し気になりました。しかし、総合的に見て、調査員代表が自信を持って選定したと言われたので、光村で異議はありません。

それでは、光村の「国語」を令和3年度使用中学校用教科書として採択することに決定してよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし。)

教育長 それでは、津市教育委員会として、光村の「国語」を令和3年度使用中学校用の教科書として採択することに決定いたします。

【書写】

教育長 それでは書写に移りたいと思います。説明をお願いします。

調査員代表 書写につきまして、光村、東書、教出、三省堂、この4者の見本本について学習指導要領の主旨に沿って精査をした結果、光村の中学書写「中学書写 一・二・三年」の教科書が令和3年度使用書写の教科書としてふさわしいと評価いたしました。その理由として、大きく3つのポイントについて説明をさせていただきます。

まず1つ目のポイントです。選定案の1番と5番にあるように生徒自身が主体的に取り組める工夫がされているという点です。授業日数が1・2年生では年間20時間程度、3年生で10時間程度と限られる中で、授業と授業のつながりや、学習内容の系統性というのが分かりにくくなる部分があるのですが、光村は巻頭の「書写ブック」において、3年間の学習の見通しと目標、学習の流れが、書き込み式の具体的な活動で示され、硬筆と毛筆、楷書と行書などの関連も分かりやすく学べる工夫がされています。例えば、40ページには「学習の窓」があり、各授業のめあてや振り返りが分かりやすく示され、活動が明確化されています。また選定案の5番にあります、QRコードの部分ですが、ICTの活用という面で、どの教科書会社も最近ではデジタルコンテンツが用意されています。光村の場合は、それぞれの活動にQRコードが用意されており、文筆動画とか、その単元に必要な動画へダイレクトにアクセスできるようになっております。他者は目次のようなページにアクセスし、そこから順番に必要なページを探していくという流れでしたが、光村のようにダイレクトにアクセスできる方が非常に使いやすいと感じました。書写においては、授業日数が限られております。これまでも家庭学習の課題として扱われることも多々ありました。今般のように臨時休業等で家庭学習を余儀なくされるような場合でも、このような配慮があれば、生徒が家庭でも主体的に学習に取り組むことができる。そういう工夫がされていると思います。一人一台端末が整備され、タブレットを活用し学習する際にも、非常に便利であると考えます。

2つ目のポイントは、選定案の2番にある手本の分かりやすさです。扱われる文字数・大きさ・名前等、生徒が取り組む上で非常に分かりやすく工夫がされています。例えば、光村では60ページ、あと教出では16ページの手本を見ていただくと、原寸大で、なおかつ、そこに名前の手本まで入っています。文字の大きさや配置を考えて書くという点で、全体のバランスが分かりやすくなっています。光村の78ページには、行書の手本が掲載されています。行書の手本が4文字で設定されています。東書と三省堂は5文字で設定されています。児童生徒にとっては4文字の方がバランスを非常に取りやすいと考え、適切であると判断しました。

3つ目のポイントは、選定案の6番、7番、8番に関わることです。学んだ内

容を日常生活に活かすことができるかという点で協議しました。光村の26～27ページには葉書の書き方、110ページからは手紙の書き方、116ページからは願書の書き方や宅配便の送り状など、身近な書式がほぼ実物大で扱われています。また、扱われる書体も生活に密着したものになっています。文字文化を学ぶ視点で言うと、111ページには時候の挨拶や、頭語と結語の使い方などが説明されています。多くの学校では2年生で職場体験学習を行います。御礼状を書く時の参考になり、身近な生活に結び付く内容となっています。手紙や葉書の書き方、時候の挨拶や頭語と結語の使い方については、三省堂の82ページからも扱われています。光村の98ページには、社会情勢と連携した学びとして、UD書体の説明が示されています。生徒の身近な生活の中にある様々な書式を紹介し、書写の学習を普段の生活に活かす工夫がされています。UD書体が教材として扱われることにより、文字や文字文化に興味・関心を高めるだけでなく、社会情勢と連携した学習が進められるであろうと評価しました。

以上大きく3点に関わって、今回、光村を選択した理由を説明させていただきました。

教育長 ありがとうございます。それでは御質問、御意見ございませんでしょうか。4つの教科書を見てもらって、この結果を見ても光村が圧倒的にいいということですか。

調査員代表 もちろんどの教科書会社も工夫されていていい教科書ですが、実際に比べて見ると、本当に少しの差ではありますが、光村の教科書が一番使いやすいと思います。

富田委員 QRコードの部分でも、かなり充実しているのが光村であり、それが候補として選んだ理由ということですか。

調査員代表 全ての教師が書写の得意な教師とは限りませんので、やはり手本の占める割合というのは非常に大きいと思います。そういう意味で、書写は書き写す学習活動が主になりますので、手本は原寸大が望ましいと考えます。そういう意味では光村は充実していました。光村は指導書にDVDが付属していて、教科書に載っていない人名なども教科書の書体でプリントアウトすることができます。生徒の名前の手本を作るのが難しかったのですが、そのような面でも工夫されています。

富田委員 小学校の教科書を選ぶ時には、この教科書のサイズの違いというの

が議論になりましたが、サイズについては議論されましたか。

調査員代表 中学校で使用する教科書については、余白の部分にいろいろな文字や色が付いてしまうことによって、敏感に反応する生徒にとってはあまりよくないと判断しました。幅を広げて色や字を加えることで、教科書会社はそれぞれに特徴を持たせており、それぞれにメリット、デメリットがありますが、今回はデメリットの方が大きいと判断しました。

西口委員 少ない書写の時間で、行書などのより難しい文字まで学習しますので、得意でない生徒にとっては厳しい教科になると思います。光村では QR コードが随所に取り入れられていたり、オレンジで筆の穂先が通る位置が示されていたり、105ページにはどのような字でも一生懸命取り組むことが大切というメッセージが感じられて、どの生徒も書写に興味を持てるように工夫されています。教科書は授業の中でどれぐらい活用するのですか。

調査員代表 時間数は少ないですが、基本的に教科書を活用します。その中で生徒に感じてほしいことは、文字そのものの文化です。実際、墨をすって筆で字を書くということは少ないのですが、文字は人に何かを伝える手段であり、伝わりやすい文字を書くということが大切です。そして、文字はいろいろな時代に応じて発展してきたということをしっかりと理解させることが大切です。そのためには、生徒が興味・関心を持てる教材が必要です。例えば、光村の100ページから104ページにかけての教材は、生徒も意欲的に取り組めると考えられるので、教科書を十分に活用し授業を進めていきます。

滝澤委員 現在使用している教科書も光村ですか。

調査員代表 光村です。

滝澤委員 かなり長い間継続して光村を使用しているのですか。

調査員代表 前回と前々回は光村です。

滝澤委員 継続であれば、特に問題ないと思います。教科書が変わることによって教え方が変わるということはあるのですか。

調査員代表 書写については特に大きな違いはないと思います。

西口委員 1年生には新しい教科書を渡して、2・3年生は今使っている教科書を使うのですか。

調査員代表 そうです。

教育長 ありがとうございます。それでは、採択に係る協議に入りますので、調査員代表と担当指導主事は御退室をお願いします。

教育長 それでは教科書採択について御意見をお願いいたします。

滝澤委員 光村の評価が圧倒的によいですね。

教育長 今まで、ずっと国語と書写は違っていたのは、意図的なのか、たまたまなのか、どちらですか。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 国語と書写の調査は分けて行っているのですが、意図的ではありません。書写は書写として調査しており、国語の教科書との連動や同じ教科書会社でないと不都合があるということはありません。

教育研究支援課教育研究所担当主幹 平成24年度に光村に代わっていて、その前は東書です。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 今回、小学校もそうでしたが、光村が学習指導要領の改定に合わせて指導書や資料について大変よく研究されています。QRコードの充実も含めて、先生達が使いやすいように、参考になるように充実してきています。そういうことも含めて調査検討を行ったと調査員からの声を聞いています。

西口委員 QRコードも充実していて、興味のある子にとってはいい構成になっています。

滝澤委員 考え方も素晴らしいと思います。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 端末が使えるようになれば、先生に横に来て書いてもらわなくても、QRコードを使って、自分で見て書けるよ

うになります。

西口委員 夏休みの宿題で、初めて行書を書かなければならず、慌てふためいている子がいたのですが、この教科書なら QR コードで動画を見ながら自分でできるのではないかと思います。

滝澤委員 これで学習したいと思えるような内容になっていると思います。

教育長 それでは光村の中学書写を令和3年度使用中学校用の教科書として採択することを決定してよろしいですか。

各委員 (異議なし。)

教育長 それでは津市教育委員会といたしまして、光村の中学書写を令和3年度使用中学校用の教科書として採択することに決定いたしました。

【理科】

教育長 それでは、理科の説明をよろしく申し上げます。

調査員代表 選定案について説明させていただきます。5者の教科書見本本全てを新学習指導要領の趣旨に沿って精査をしました。その結果、啓林館の「未来へ広がるサイエンス」が令和3年度に使用する教科書としてふさわしいと評価いたしました。その理由として、6つのポイントについて説明させていただきます。

まず、選定案の1についてです。新学習指導要領では主体的、対話的で深い学びが重視されています。啓林館の教科書は以前から「考えてみよう」や「話し合ってみよう」のコーナーがいたるところに設定されており、日常的に個人やグループで深い学びが行えるような仕掛けになっていました。今回、更に、これに加えたコーナーを充実させることによって、集中的に学びを深めることができるような仕組みになっています。1年生の教科書で説明させていただきます。126ページには「みんなで探Qクラブ」という、今まで習ったことを利用しながらさらに深く考えていくという、思考力を深めるためのコーナーがあります。このようなコーナーが各単元の最後に設けられています。また、巻末には探求シートが設けられています。学習したことをもとにまとめの活動ができるようになっています。これらを利用し、集中的に学びを深めていくことができるようになっ

ています。

次に、選定案の2についてです。津市 GIGA スクール構想の準備が急がれており、生徒一人一人が一台のパソコンを使えるようになるというこの時代におきまして、啓林館のウェブサイトは他の教科書会社とは一線を画し、大変充実しています。1年生の教科書の9ページを御覧ください。この図鑑のようになった部分の右上にQRコードが表示されています。QRコードは他のページにもたくさん設定されています。それを読み取ると教科書には示されていない写真や図、解説が示されます。また、動画も見られるので生徒がすごく興味を持って学習に取り組むことができます。学図の教科書のように、QRコードで基礎チェック問題を読み込める教科書もありましたが、啓林館はとにかく、生徒の理科に対する興味、意欲をかき立てる工夫がされていると判断しました。

次に、選定案の3についてです。どの教科書会社もページの構成についてすごく努力をされていますが、特に、啓林館の教科書は、判が大きいことも関係しまして、生徒に興味を湧かせるようなインパクトのある写真を配置しています。例えば、1年生の教科書20ページを御覧ください。過去の教科書ではもう少し、写真と図が小さかったのですが、今回の啓林館の教科書では写真などがかなりの大きさになっており、花の作りなどが分かりやすくなっています。続いて36ページ、37ページを御覧ください。ここでは動物の比較を示しているわけですが、1つ1つの動物の写真が大きく、違いが分かりやすくなっています。それと同様に40ページから43ページにも動物の特徴を捉えたすごくリアルな写真を載せており、比較がしやすくなっています。さらに、238ページを御覧ください。前回のオリンピックの写真を大きく掲載し、すごく興味を持てるように導入の工夫をしています。

次に、選定案の4についてです。教科書の120ページを御覧ください。各単元の学習のまとめが掲載されていますが、カラーの図入りで、箇条書きで大変丁寧なまとめられています。生徒にとっては学習のまとめに取り組みやすく、復習も行いやすくなっています。東書の教科書も同様に分かりやすくまとめられています。啓林館はそれに加えて、122ページから4ページにわたって章末の問題がたくさん用意されています。入試問題を意識した、思考力の必要な問題もかなり加えられており、それぞれの生徒の力に合わせて復習ができるように考えられています。

次に、選定案の5についてです。単元ごとのページを各者で比較したところ、啓林館は他者とは異なり、ページ数が多くて、各学年のほとんどの単元が60ページ以上確保されていました。そして、大判のサイズを採用していることもありまして、内容が大変充実しています。先ほども申し上げましたが、写真や図の量、質ともにバランスが最も優れています。理科では副教材として資料集を活用す

ることが多いのですが、それがなくてもこれ1冊で授業ができるようになっていきます。

最後に選定案の6についてです。各単元での教材の配置について見てみました。啓林館は全体的に生徒の興味、関心、意欲を引く題材から導入し、徐々に思考力の必要な題材に進んでいくという、生徒の思考の自然な流れを考慮した配置になっています。具体例としましては、3年生の天体分野のところですが、他の教科書とは異なり、太陽、宇宙など、子ども達にとって興味があり、実際に見ることができる題材から導入しています。他の教科書は、まず、太陽の動き方など、少し難易度の高い内容から学習に入っていることがあるのですが、啓林館は実際に目に見えることから導入し、その後天体の動きなど、難度の高い内容へと配置されており、大変分かりやすく感じました。地球、地学の分野でも同じような傾向が見られました。

以上で理科の選定案の説明を終わらせていただきます。

教育長 それでは、ただ今の報告につきまして御質問、御意見をお願いします。

西口委員 今回の改訂で、理科の教科書として大きく変わった点として、啓林館の教科書においては、巻末の部分や発展教材の部分という本文以外のところに力点を置いて説明されましたが、例えば、生徒が基礎基本的な力を身に付けていく上で、特に啓林館としてよかったところはどんなところですか。

調査員代表 理科の場合、生徒が興味を持つことができるかどうかが大変重要です。そういう点では、啓林館の教科書は身の回りの事象を取り上げ、興味、関心、意欲が湧きやすい構成になっています。

西口委員 だんだん学習を深めていくことができる作りになっているということですか。

調査員代表 そのような作りになっています。

西口委員 今回の学習指導要領の改定で、理科は何が大きく変わったのですか。

調査員代表 思考力を深めるという部分はこれまでも大事にしてきた教科ですが、今回の学習指導要領ではそれに加えて、主体的、対話的な活動を充実させていくことが大切にされています。そして、深い学びに繋げるということです。

富田委員 理科の教科書は他の科目と違って、サイエンスとか、科学とかいろいろな教科書の名前がありますが、これは以前からですか。それとも、今回、新しくなったのですか。

調査員代表 理科という教科書名を使っていた時代もあったのですが、サイエンスという方向に変わってきたと思います。

富田委員 10年ぐらい前に、子ども達の理科離れが随分問題になっていたことがあります、そのことと関連しているのですか。

調査員代表 教科書の名前が変わりだしたのも、その頃からと記憶しています。やはり、理科離れが進み、生徒が教科書を見て、興味や意欲を持てるかというところが大切にされ、教科書自体も大きくなり、写真や図も大きく変わってきました。

教育長 他の教科に比べて大きさが一番バラバラですが、理科は昔からこんなに大きさが違うのですか。

調査員代表 啓林館も大きさが変わってきたという歴史があります。今回や前回の教科書の検定では、教科書会社による大きさの違いを感じるようになりました。啓林館はどんどん大きくなっています。昔は鞆に合わせているという考え方があったのですが、最近は鞆が自由になってきていることもあって、多様化しているように思います。

調査員代表 理科は必ず資料集を使いますが、資料集も重たくて生徒にとっては大変でした。しかし、デジタル教材が入ってくると資料集は用意しなくてもよいという方向になってくると思います。

教育長 昔と比べて写真の画質がよくなって、すごくきれいになっています。

調査員代表 どの教科書もすごく工夫しています。その中でも、啓林館はこれまでの豊富なノウハウを生かして、すごく興味を引く写真が多く使われていました。

教育長 ありがとうございます。それでは、採択に係る協議に入りますので、調査員代表と担当指導主事は御退室をお願いします。

教育長 それでは、教科書採択について御意見を申し上げます。

教育研究支援担当参事（兼）教育研究支援課長 補足ですが、先ほど御質問がありました学習指導要領の改訂で今回、中学校の理科で特にどういうところが変わったのかという質問に対して、先ほど調査員代表から主体的・対話的で深い学びについて説明がありました。これはどの教科にも言えることなのですが、特に、この啓林館で言いますと、4ページを見ていただくと、疑問から表現へというサイクルが示されています。自分で課題を見出し、仮説を立て、それを自分で実験したり観察したり、いろいろな情報活用能力を合わせて分析したりする中で、最終的にはそれを自分の発表までつなげていく。その過程において協同学習により自分自身の学びを深めていくことが大切にされています。ただ単に実験をして知識と技能を身に付けるだけでなく、いろいろな情報の活用能力も育成していくという観点から、ICTの活用も教科の中で取り上げていく。そのようなことが今まで以上に重要視されており、一つの特色だと思います。調査員の調査にもそのような観点が含まれていたということです。

西口委員 啓林館はすごくよく工夫されていて、教科書が大判な分、写真等の表現が広がっているところもあります。例えば、1年生の20ページの絵にしてもここまで大きくなくてもいいと思う。そういうことも念頭に置いた上で啓林館がいいとは思うのだが、気になる子は気になると思います。大きくてよい面もあるが、大きすぎるとも感じます。

滝澤委員 インパクトが強すぎるという意味ですね。

西口委員 強調されすぎているところもあると思います。

教育長 気持ち悪いと感じる生徒もいると報告されていました。

西口委員 そういうところもありますが、138ページなどは癒されます。よく整理されているとは思いますが。

富田委員 QRコードで実験動画が充実すると、実験や実体験が減るということはないのですか。

教育研究支援担当参事（兼）教育研究支援課長 理科は実験や体験を充実させる

ことを大切にしています。その上で、子どもが1回実験しただけでは理解しにくいところを、もう一度QRコードを使って、実験の動画で確認します。さらに、家庭でも復習で見るなど、そのような方法で活用していくので、実験を省いていくということはないと伺っております。

富田委員 これだけ知識量が多かったら覚えるのに精いっぱい、実験する時間がなくなりませんか。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 理科は本当に実験や観察が大事な教科ですので、知識を身に付けるだけで終わらないようにすることが大事だと思っています。

富田委員 先進国の中で日本は飛びぬけて実験時間が少ないというデータもあるので、実験や体験を大切にしてほしいと思います。

教育長 それでは、啓林館の「未来へ広がるサイエンス」を令和3年度使用中学校用の教科書として採択することに決定してよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし。)

教育長 それでは、津市教育委員会といたしまして、啓林館の「未来へ広がるサイエンス」を令和3年度使用中学校用の教科書として、採択することに決定いたします。

【音楽】【一般】

教育長 では、音楽についての協議をお願いします。まずは、一般の採択候補についての報告をお願いします。

調査員代表 教出と教芸、2者の教科書見本について調査いたしました。結果としましては教芸の「中学生の音楽」が最も適切な教科書であると判断しました。以下の8項目について、教芸の優れているポイントをあげさせていただきましたので、説明させていただきます。

1番の項目につきましては、様式1の一覧表2番の使用上の便宜のところと比べての結果なのですが、選曲及び構成がふさわしいものが多いということです。共通事項に関する内容数などの構成が優れていると判断しました。

それから2番の項目です。目次に続くページに学習指導要領に示された3つの柱と、それぞれの教材で何を学習するのかがまとめて掲載されており、分かりやすく提示されているというポイントです。例えば、8ページ、9ページに見開きで載せられています。教出にも同じような内容が載せられていますが、教芸はパッと見開きで、シンプルでより見やすい状態で提示されているところがポイントです。

3番の項目ですが、歌唱教材、鑑賞教材の「深めよう！音楽」や創作教材において学習の手順や工夫の視点が具体的に示されているなど、主体的・対話的で深い学びを実現するための手立てが工夫されています。一覧表で言いますと様式1の(1)の部分になります。教出もこの項目については工夫されていますが、その具体的な手立て、例えば、キャラクターを使った吹き出し等で学びの手順や工夫の視点を具体的に示しているとか、生徒の目線を見て、使いやすさの点で教芸の方が優れていると判断しました。

4番目の項目は、鑑賞教材や歌唱教材と関連付けて、生徒が体を動かしながら行う体験活動を取り入れるなど、生徒の興味、関心を生かした自主的、自発的な学習を促す工夫がされているということです。例えば、指揮の仕方は学年が上がるにつれ内容がステップアップするように掲載されています。指揮について、入門編の1年生の教科書でも、単に指揮のやり方を覚えるだけではなく、なぜ、指揮が必要なのかという意味についてもしっかりと解説されています。その後、2年生、3年生へとステップアップする形で掲載されています。

5番目の項目は、歌唱教材についてです。「こころのうた」、「歌い継ごう日本の歌」、「ココロ通う楽章」という共通教材を発達段階に応じて配列し、選択できるように配慮されています。歌唱教材については、いわゆる文部省唱歌という昔から歌いつがれている曲が共通教材としてどちらの教科書にも載せられているのですが、学年配列については若干違いがあります。教芸の配列につきましては、発達段階に合うものであると判断をいたしました。合唱コンクール等で活用しやすい曲として、3年間のトータルで教芸がおおよそ20曲掲載されています。教出はおおよそ10曲ということで、曲数に関して言いますと教芸のほうが豊富な内容となっております。

6番目の項目は、鑑賞教材において作曲者や楽曲についての説明が的確で分かりやすく、写真やイラスト等もよく整理され、見やすい工夫がされているということです。例えば、「春」という弦楽合奏の曲を取り扱うのですが、チェンバロという楽器について写真できちんと示されていたり、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロとか楽器の大きさ等も含めて、カラーの写真を見て楽器の種類を明確に判断し、見分けることができるように工夫されていたりします。また、各鑑賞教材において、図や年表や写真について丁寧に説明されており、教芸は総合的には

優れていると判断いたしました。

7番目の項目は、学習上で必要となる情報が見開きに収められており、分かりやすい工夫がされているということです。特別な支援を要する子どもを始めとして、誰にとっても見やすく使いやすい教科書になっています。特に、楽譜を見開きのページに収めており、必要とされる情報がきちんと集約されています。また、色使いや紙面等の印刷の状況についても見やすく分かりやすく使いやすい教科書となっております。

8番目の項目は、2次元コードのリンクにより学習をサポートする参考資料を閲覧することができ、ICT機器の活用への対応が考慮されているということです。教出にも学びリンクということで、同じように2次元コードが示されていますが、教芸はそれぞれの楽曲に必ずQRコードが示されています。そして、QRコードでアクセスすると、何を見ることができるのかということもきちんと示されており、より丁寧な作りになっていると思います。

以上の8項目について、教芸が優れていると判断しました。以上です。

教育長 ただいまの報告について御質問、御意見はございませんでしょうか。よろしいですか。それでは、引き続き器楽の説明をお願いします。

【器楽】

調査員代表 器楽合奏の調査結果につきましては一般と同じように、結果として、教芸を推薦するという事で調査を終えました。選定案に示した6つのポイントで決定をいたしました。

1番と2番の項目につきましては一般の教科書と共通する内容です。

3番の項目につきましては、各楽器の特性、種類、基本的な奏法について説明が的確で分かりやすく、写真やイラスト等がよく整理され見やすく工夫して示されているということです。様式1の一覧表では2番の(2)の部分になります。例えば、器楽の教科書を使う場合は、入学して間もない頃のアルトリコーダーの授業であったり、それから学年が上がっていくとギターの奏法であったり、授業で使うことが多くなってきます。ギターとリコーダーに関して比較しますと、ギターの指導内容につきましては、種類についてきちんと解説されているページが設けられています。また、アルトリコーダーの指導内容につきましては、手入れ方法もきちんと記載されています。器楽の学習内容としては、とても大事なことであり感心しました。合奏をすることも多いのですが、打楽器の内容につきまして、教芸は非常に充実しています。扱っている楽器の種類も多いということと奏法についてもきちんと表示をされております。

5番目の項目については、学習上で必要となる情報が分かりやすく示されているということです。ユニバーサルデザインへの配慮もされています。一般の教科書でも説明しましたが、特に、器楽の練習を行う時に楽譜の見やすさというのは大きなポイントになります。印刷の色使いであるとか、楽譜間の空間の取り方、このあたりが非常に見やすい紙面になっていると判断しました。

6番目の項目については、2次元コードの示し方についてです。一般の教科書と共通している内容になっています。年間を通して器楽の教科書を使う回数というのは本当に限られています、その中でも1番使用される部分について比較をした結果、教芸を推薦するという調査結果になりました。以上です。

教育長 ありがとうございます。御意見、御質問ございませんか。

富田委員 実際にこの器楽の教科書にリコーダーがいくつか挙げられていますが、これらの楽器の中で、中学校3年間で子ども達はどれぐらい楽器に触れるものなのですか。

調査員代表 学校にある楽器の状態にもよりますが、例えば、現任校ですと全学年で扱っているのがアルトリコーダーです。ギターについても全学年でステップアップしていくように扱っています。和楽器については、本校は琴がありますので、授業で取り上げています。それから、リズムの学習の際に、打楽器を合奏形式で取り上げています。取り上げる扱う楽器の種類については小学校よりは少ないと思います。年間計画として、歌唱の授業、鑑賞の授業、器楽の授業と割り振っていくと、本当に限られた時間になってくるというのが現状です。

富田委員 例えば、ギターと琴は現任校では何台ぐらいあるのですか。

調査員代表 ギターは、一人に一本あります。意図的に揃えようとした学校は一人に一本あると思います。ただ、ギターも破損しますし、調弦が大切なので、担当者がメンテナンスをきちんとしていないと、なかなか継続するのが難しいと思います。本校は琴を弦楽器の指導として取り扱っています。和太鼓を取り扱う学校もありますが、和太鼓は楽器の値段が高く、一人一台という訳にはいかず、取り扱っている学校は少ないと思います。

富田委員 ギターを一人に一本だとかなり場所も取るのではないですか。

調査員代表 ほとんどの学校には、楽器倉庫があります。そして、ギターを指導

する時に音楽室の中に並べています。

西口委員 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、合唱を控えている現状もあるのですか。

調査員代表 1学期の合唱指導は距離を取りながらマスクを着用した状態で行っていました。合唱コンクールに向けては、フロアで距離をとったり、フェイスシールドを着用したりして実施できないか検討しています。

西口委員 合唱の指導が行いにくい時に、器楽の指導を充実させることも検討しているのですか。

調査員代表 1学期は器楽の指導を重点的に行っていました。器楽の指導は集中して行わなければ成果が見られないので、工夫して行っていきたいと思います。

教育長 ありがとうございます。それでは、採択に係る協議に入りますので、調査員代表と担当指導主事は御退室をお願いします。

教育長 それでは、教科書採択について御意見ををお願いします。

西口委員 教芸の教科書はよく整理されていて、必要な情報をすぐに見ることができる構成になっています。提案通り教芸の教科書を採択するということがよいのではないかと思います。大事にしているところがよく伝わってきます。

教育長 それでは、音楽の一般と器楽合奏につきましては、教芸の「中学生の音楽」と「中学生の器楽」を令和3年度使用中学校用の教科書として採択することに決定してよろしいでしょうか。

各委員（異議なし。）

教育長 それでは、津市教育委員会といたしまして、教芸の「中学生の音楽」と「中学生の器楽」を令和3年度使用中学校用の教科書として、採択することに決定いたします。

【技術・家庭】

教育長 続きまして、技術家庭について協議をお願いいたします。技術からお願いいたします。

調査員代表 技術から説明させていただきます。3者の教科書見本全てを学習指導要領の趣旨に沿って精査した結果、東書の「新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」の教科書が令和3年度に使用する教科書としてふさわしいと評価いたしました。その理由として、大きく3つのポイントについて説明させていただきます。

1つ目は、今回の学習指導要領の改訂で、技術分野の目標の初めに「技術の見方・考え方を働かせ」という文言が入っております。東書の教科書は、各編の初めに「技術の見方・考え方」、「発見！技術の最適化」ということを考える構成になっており、生徒はその視点を持ってから各学習に入ることができる構成になっています。教科書40ページ、41ページを御覧ください。ここでは作品を製作するにあたり、各項目のチェックリストに沿って技術の見方・考え方を働かせて構想の具体化を図れるように工夫がされています。例えば、40ページの下の方に、材料の検討について、「制約条件に適するか」「特性、寸法」「価格」「環境への負荷の軽減」という項目について、チェックし具体的に考えられるように示されています。

2つ目につきましては、ものづくりなどに関する実習等の結果を整理し、考察し、生活における課題を解決するために言葉や図表や概念などを用いて考え、説明する学習活動を充実させるなど、言語能力の育成を図るための工夫がなされています。39ページを御覧ください。39ページの上のところに「1問題の発見・課題の設定」「2設計・計画」「3製作」「4評価、改善・修正」「5新たな問題の発見」という問題解決のプロセスが示されており、生徒が見通しを持って学習を進めることができるように工夫されています。また、課題設定までの手立ての例として、調査、スケッチ、思考ツールの活用といくつもの例があげられています。このように、生徒が主体的に学習を進められるよう工夫がされています。

3つ目につきましては、218ページ、219ページを御覧ください。ここでは、今回小学校で必修化されたプログラミング教育の学習内容が記されています。学んだことを振り返ることができるとともに小学校から継続した学びにつながっている構成となっています。219ページの上の部分に、Dマークというコードが付いています。そのDマークは、巻末についているQRコードで読み取ると、小学校の算数や小学校の理科の教科書の内容にアクセスすることができます。ギガスクール構想によりタブレットやパソコンが導入されますので、子ど

も達はその端末を使って、簡単に小学校の学習内容を確認できる構成になっています。228ページから233ページには、今回学習指導要領で新たに示された、ネットワークを利用した双方向型コンテンツのプログラミングについて記載されております。生徒の発達段階を考慮しながら、社会で活用されている技術を題材に取り上げられています。具体的には、翻訳のシステムや、防災マップのプログラミングはどのような内容になっているかが取り上げられています。また、プログラミング学習については、個人による体験の差に対応できるように、今すぐできるプログラミング手帳が巻末に綴じ込まれており、それを見ながら学習ができるという工夫がされております。

技術の報告については以上です。

教育長 ありがとうございます。それでは、ただ今の報告について御質問、御意見はございますか。東書の評価が圧倒的に高いという結果ですが。

富田委員 技術は、今回の新しい学習指導要領において、問題解決のプロセスに慣れるという自らの思考を意識しながら主体的に展開していくことを教科書に反映している感じですが、これまでの教科書とそのあたりの違いはあるのですか。

調査員代表 これまでは、まず、基礎基本を押さえた上で、創意工夫の活動を取り上げるという流れでしたが、今回の改訂では、技術の見方や考え方、経済的な面、構造的な面など、多面的に見て考えていくという流れになっています。問題解決の学習の手順で、PDCAサイクルにそった形で教科書が構成されています。東書の場合は、2ページ、3ページに技術分野の学習方法として、学習の流れが示されています。また、思考ツールの活用方法、まとめと発表の仕方、フィールドワークの手法なども学習できる構成になっています。主体的に学習を深めていくという工夫に変わっていると思います。

西口委員 これまでの東書と共通しているところ、今回改訂されたと思われるところはありますか。

調査員代表 東書は資料や図やイラストがこれまでも多く使われていましたが、思考ツールを取り上げるということはなかったです。その他には教科書の巻末に、QRコードを付け、読み取るといろいろな動画を見ることができます。例えば、これまでは鋸で切っている動画とか、写真よりも動画の方が分かりやすいものが中心だったのですが、今回は小学校とか他教科とのリンクを考えたものに

なっています。東書は小学校の教科書もたくさん出版しており、小学校の教科書のページがそのまま出てくるので、子ども達にとっては分かりやすいと思います。動画については、ナレーションや音声など東書は優れていたと思います。タブレットも導入されますので、活用しやすくなると思います。

教育長 自分で学習を進められるのはよいですね。

調査員代表 作業の動画が見られますので、それは大きいと思います。他の出版者もそのような工夫が取り入れられていますが、質的な面から東書が優れているという感じでした。

滝澤委員 教科書の最後の方にコンピュータの使い方とか、タブレット型コンピュータの使い方などが掲載されているが、この順番は、最初から順を追って教えていく形になっているのですか。

調査員代表 何年か前までは中学校の技術でパソコンの指導をスタートすることになっており、教科書にも掲載されていたのですが、今は小学校で基本は学んでいるので、巻末に基本操作として掲載する形になっています。コンピュータの情報領域については随分と変化してきていると感じています。

滝澤委員 基本的にはわかっている子が結構多くて、補足のために載せられているということですか。

調査員代表 例えば、278ページにはローマ字入力の例が載っています。本来だと小学校で身に付いているはずですが、忘れている子もいるので、このような資料が必要になります。基本的な部分はこうやってまとめてくれてあるので使いやすいと思います。

中村委員 特にプログラミングについて、子どもがこの教科書を見て1人で学習できるものなのですか。

調査員代表 例がたくさん載っているので、それを見ながら、子ども達が真似をして数字を変える形で学習は進められると思います。最後にプログラミング手帳で細かく説明しているので、子ども達はその資料を見ながら各自で学習していくことも可能だと思います。

中村委員 学習用のプログラミングソフト、または、システムがあって、それで進めていけるということですか。

調査員代表 今、市内の中学校はここに載っているスクラッチというソフトを使って授業を行っています。実際に絵が動いたり、ゲームを作ったりしている学校もあります。好きな子はどんどん進めていくので、誰がこのゲームを作ったのだろうと思うぐらい素敵なものも作っています。周りの子もそれを模倣しながら、だんだん技術が上がってきます。

教育長 では、家庭の説明をお願いします。

調査員代表 続きまして家庭分野について報告させていただきます。家庭分野も3者の教科書を学習指導要領の趣旨に沿って精査した結果、東書の「新しい技術・家庭 家庭分野」の教科書が、令和3年度に使用する教科書としてふさわしいと評価いたしました。その理由として大きく3つのポイントについて報告させていただきます。

1つ目のポイントは、家庭の場合は、学習指導要領に「生活の営みに係る見方・考え方」ということが目標の最初にあげられております。東書の教科書では各編の学習を深めるために、どのように見方・考え方を働かせて、生活や社会の中から問題を見出し、解決策を構想し、実践を評価・改善するのか、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫がされています。また、生徒自らが生活を振り返り、課題を発見することができる発問や活動を提示し、生徒が主体的に調べたり、協働的に学習ができたりするように工夫されています。20ページを御覧ください。20ページの下に、「生活の営みに係る見方・考え方の例」が載っております。第1編「私たちの食生活」では、「健康・快適・安全」の視点から、「健康的な食習慣」「栄養バランス」「献立作り」「食品の安全・衛生」と、「生活文化」の視点から、「和食の調理」「地産地消」「地域の食文化」について生徒自らが学習の進め方を確認できるようになっています。次に、215ページを御覧ください。215ページの右の上には、「家族についての絵本」の資料を読んで、家族という言葉からイメージすることを考えたり、絵本から読み取れる家族を1つ選び、家族・家庭の機能をあげたり、これらのことについて、友達と意見交換したりする「活動」というコーナーが掲載されており、より詳しく考えることができる工夫がされています。巻末の4ページを御覧ください。「深まる、広がる家庭分野の学習」として、技術分野や他教科などとの学習のつながりとして、学んだことを他の教科と関連して考えられるように、図で分かりやすく表示されております。家庭分野において大切とされている、総合的に生活を豊かにすることにつな

がっていることに気付かせる構成となっています。

2つ目のポイントとして、衣食住やものづくりに関する実習等の結果を整理し考察する学習活動や、生活や社会における課題を解決するために言葉や図表、概念などを用いて考えたり、説明したりするなどの学習の充実や、言語能力の育成を図るための工夫や、実践例や発表例を充実させ、書く能力やコミュニケーション能力等を高めることができるように工夫がされています。286ページを御覧ください。ここでは、「用語のページ」として、衣食住に関する独特な言い回しや名称についてまとめられています。言葉の意味を理解することで家庭分野での学習をスムーズに進めることができるよう配慮がされています。

3つ目のポイントとして、各編の導入時や各節で、学習の到達目標を明確に示し、生徒が見通しをもって学習を進められるよう配慮がされています。212ページを御覧ください。第5編の「私たちの成長と家族・地域」の学習についてのスタートのページですが、中段に小学校家庭科での関連や、この章で学ぶことが細かく書かれており、何を学ぶかということをも明確にして学習を始めることができます。214ページの一番上には、その項目で何を目標にしているのか示されています。その右側には「キーワード」が示され、生徒が見通しを持って学習を進めることができるよう工夫がされています。最後に215ページの下には、まとめの視点が示されています。めあてと振り返りという観点で、各項目の始めと最後にきちっと書かれており、子ども達にとっては、何を学習するのか、見通しを持って進められる構成となっております。

以上で家庭分野の報告を終わらせていただきます。

教育長 ありがとうございます。御意見、御質問をお願いします。

富田委員 技術の時に質問したことと重なりますが、私が中学生の頃の技術家庭は、鋸、包丁など道具を使う喜びを感じました。そして、それを使ってできたという達成の喜びを感じていました。それで終わっていたようなところもありましたが、今は道具を使う前によく考えたり、みんなで話し合う活動があって、達成した後も振り返り、よかったかどうか考える活動があり、自分なりに考えたり、話し合ったりする活動が授業として増えていくということなのですか。

調査員代表 子ども達が、学んだことを生かして新しいものを工夫して作り出すといったような部分が生きる力として求められていると思います。技術・家庭は特に生活に密着した部分が他の教科に比べると多いので、活用する力を身に付けさせることが求められていると考えています。基本的な道具を使うことも身に付けさせますが、それを使ってどう自分の生活を変えていくとか、創意工夫

する力が今は求められていると思います。

富田委員 かつてはできるようになること、技術を身に付けることが求められていましたが、与えられた環境条件の中でそれをどのように使えるか、活かしていくかというところに随分シフトしてきています。それを学習できる教科書ということですか。

調査員代表 学習指導要領自体が変わってきていますので、教科書も随分と変わってきています。

西口委員 ものを作るということから、いろいろな教科に渡りながら、一社会人として生きていける力を付けていくというスタンスに変わってきています。そのように教科書が編成されているところがあると思います。家庭分野において、衣食住がよく取り上げられますが、消費生活も大事な領域です。東書の教科書は、調理実習のページなど、随分、編集が変わってきています。

調査員代表 6ページには、学習のガイダンスが載せられており、消費生活に関しても、自立していく上では大切な内容ですので、自立と共生ということを教科書の大きなテーマとして取り上げられています。巻末には防災減災手帳が綴じられており、現代社会において大切にされていることを生活の部分として取り上げています。食の分野でも、食育の観点で栄養分のことを取り上げて調理実習を行うなど、現代の社会にあった内容になっていると感じます。

教育長 ありがとうございます。それでは、採択に係る協議に入りますので、調査員代表と担当指導主事は御退室をお願いします。

教育長 それでは教科書採択についての御意見ををお願いします。まずは技術分野からお願いします。

教育長 技術も家庭も学び方が変わってきていますね。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 消費生活のところでいうと、例えば、環境問題が注目されていると思いますが、以前に比べると環境のことと照らし合わせながら学習を進めていくという形になってきています。東書の教科書の評価の中にも、その環境と消費生活について、教材に取り上げられているところが評価されていると思います。内容的には現代社会の課題を取り上

げていると思います。

滝口委員 持続可能な社会を目指してというところがベースにあるということですか。

教育研究支援担当参事（兼）教育研究支援課長 そうです。

滝澤委員 教える範囲が網羅的にすごく広い分野になっています。単に調理実習をしたり、何かを作ったりということではなくなっていて、どんどん内容が深く広がっているような気がします。これだけの分量があると技術は身に付くのでしょうか。

教育長 内容が多く、全て終わらせるにはすごく時間がかかると思います。

滝澤委員 全てを詳細には取り扱えないのではないかと思います。

教育長 いろいろ考えて作って、こういうものができたという教科があつていいと思うのです。消費生活は社会科でも取り上げますし、いろいろなところで重なり合っているので、他の教科でも考えたり話し合ったりできるので、いろいろな活動を取り入れる必要があるのかなと個人的には思います。学び方や話し合いなど、全ての教科で取り入れる方向性ですが、子どもが「こんなものができた」「こんなものを作った」という教科があつてもいいと思います。

滝澤委員 その教科の中で一番重要なことを伝え、それを教えられればいいと思います。他の事も学べればいいが、他の教科で学べるのならそれでもいいと思います。

教育研究支援担当参事（兼）教育研究支援課長 授業時数が増えているわけではありませんので、従来の時間の中でこれだけの内容を取り扱うには、カリキュラムマネジメントが大切です。

富田委員 幼稚園とか保育園でも、鬼ごっこをやる時に毎回話し合いをしますが、単に走る喜びを味わうのでいいのではないかと思います。技術家庭においても、単純に作る喜びを味わえればいいのではないかと思います。

西口委員 教科書は東京書籍でいいのではないのでしょうか。よく整理されてい

ると思います。

滝澤委員 分量は多いですが。

教育長 では、技術、家庭、共に東書の「新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」、「新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」を令和3年度使用中学校用の教科書として採択することに決定してよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし。)

教育長 それでは、津市教育委員会といたしまして、東書の「新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」、「新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」を令和3年度使用中学校用の教科書として、採択することに決定いたします。

【英語】

教育長 それでは英語の説明をよろしく申し上げます。

調査員代表 それでは、英語について、6者全ての見本本を学習指導要領の趣旨に沿って精査をさせていただきました。その結果、東書の「NEW HORIZON English Course」が来年度使用する教科書として最もふさわしいと評価をいたしました。その理由として主に5つのポイントについて説明させていただきます。

まず、1つ目のポイントです。このポイントについては最も重点を置いて精査した部分です。文科省の示す主体的・対話的で深い学びについて、どこまで迫れているかについて調査しました。このポイントについては、各者それぞれそれに工夫が見られました。中でもこの東書の NEW HORIZON の中身が充実していて子ども達の学びにふさわしい題材が設定されております。例えば、2年生の教科書を見ていただきますと、どの学年も1年間で大きく3つのステージに分かれています。それぞれのステージの最終の仕上げとして、Stage Activity が設定されています。その Stage Activity に向かってステップアップできるような形で Mini Activity から Unit Activity を経て、さらに Stage Activity に取り組むという構成になっております。例えば、1年生の39ページを見てください。各校では2年生に職場体験を取り入れるのですが、そのことと題材が合っ

います。ここではまず、自分の身近なところから自分を見つめ直す、好きな教科や好きなことについて相手に質問し、相手に勧めたい職業を伝えるという活動があります。それを経て44ページには **Unit Activity** として、実際職場体験をしてみてどうだったのかということをお互いに伝える活動が設定されています。さらに最後の **Stage Activity** として48ページに、自分が将来つきたいと思う仕事についてアプローチするという流れになっています。主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、各者ともそれなりに工夫されていますが、この教科書が一番優れていると判断いたしました。

2つ目のポイントとして、小中の学習内容の接続が重要ですので、その点について検討しました。その点でこの教科書が特に優れているのは、1年生の教科書の **Unit5** まで、つまり、50ページ以上にわたって小学校の学習内容との接続について丁寧に設定されています。**Unit5** までは、エンジョイコミュニケーションという活動で小学校の時に学習した、関わり合いを取り入れた聞く話す活動から入り、中学校の学習内容に接続できるように設定されています。それから、小学校で学習した単語が下段にきちんと示されています。この教科書には細かいところでいろいろな配慮がされています。

3つ目のポイントとして、それぞれのユニットの構成ですが、大体どの教科書もユニットで学習する目標文の設定を行います。この教科書ではプレビューとして、その目的や場面が分かるようにアニメーションなどを使って示されています。子ども達にとっては、非常に学習に見通しを持ちやすい。それから、プレビューの、**QR** コードを読み取ることによって、動画として視聴できるということが非常に大きな強みだと思います。それが3つ目の理由です。例えば、3年生の、**Unit3** の35ページには、レッドリスト、絶滅危惧種のことを扱った題材を取り上げていますが、まずはプレビューで何を学習するのか示されて、**QR** コードを読み取ることで、どのように学習を進めるのかということを見ることが出来ます。プレビューを活用することで、子ども達が見通しを持って本編の学習に入れる形がとられています。

4つ目のポイントとして、目に飛び込んでくる情報が他者より圧倒的に多い作りになっています。調査員からもこれだけの内容をしっかりと指導できるのだろうか心配の声もありましたが、ただ、よく見てみると、サイズがこの教科書だけ大きくなっています。そして、各ページの色使いや、レイアウトの工夫、それから絵や写真、グラフ等の資料が非常に効果的に配置されています。細かく精査していくと非常に学びやすい教科書の構成になっていることが分かります。巻末には分類別の単語表もきちんとセットされており、**Can Do** リストもきちんとチェックできるように設定されています。さらに、他の教科書と違うところは、いろいろな **Activity** にも **Can Do** リストが散りばめられており、自分にどのよ

うな力が身に付いたかがきちんと把握できるように工夫されています。それから、欧文用のユニバーサルデザインフォントが使われており、字体そのものが見やすい紙面になっているのも1つの特徴だと思います。また、**Key Sentence** という欄が設定されていて、それを使って学習を進めていくと、最後には宝箱が開くようになっており、生徒にとっては興味・関心を持って学べる教科書になっています。

最後に5つ目のポイントですが、これは他の教科書にはない部分でした。特に3年生の教科書ですが、表紙を開けていただくと、大きな字で**SDGs**と載っていますが、いわゆる持続可能な世界の実現に向けて、英語を通じて自分が世界とつながっていくというコンセプトが伺えました。世界を見つめ直すような気持ちを育てるという意味の題材が多く取り扱われています。こういうところは非常に大きな工夫がされていると感じました。

以上、大きく5つのポイントを説明させていただきましたが、他者にもそれぞれよいところがあったものの、やはり総合的に判断して、この教科書が来年度使用する教科書としてふさわしいと評価をさせていただきました。以上です。

教育長 ありがとうございます。ただいまの報告につきまして御質問、御意見はございませんか。

中村委員 **QR**コードの情報の内容は他者と比べて優れていたのですか。

調査員代表 他者も優れていますが、中身がより充実しています。特に、最初のプレビューで学習内容を動画で見られるというのは、他者にはない工夫だと思います。

教育長 光村や啓林館の英語の教科書はどのような感じですか。

調査員代表 語学系の教科書は光村、東書、三省堂が多いです。6者の中には啓林館もあります。啓林館はどうしても理科というイメージが強いです。やはり、語学系では光村とか東書、それから三省堂ですね。語学が使いやすい会社というのはあると思います。

教育長 調査員代表からは自信を持ってというふうな言葉をいただきました。ありがとうございます。それでは、採択に係る協議に入りますので、調査員代表と担当指導主事は御退室をお願いします。

教育長 それでは教科書採択について御意見を申し上げます。

滝澤委員 調査員代表が言われるように情報量が圧倒的に違います。あと、現代の方向性とか、SDGsとか、うまく取り入れて英語の教え方の中にもそれが表れています。情報量が多すぎて全部教えきれぬのかという声もあったようですが、それは教え方の工夫で、何に重点をおいて指導するかということだと思います。一番重要なことはしっかりと定着させるということなので、情報量が多いのはよいことだと思います。その中から取捨選択して一番重要なポイントを押さえて指導してほしいと思います。新しい学習指導要領の考え方とか、社会に適応した情報を取り扱っているのが東書だと思うので、調査員代表も自信を持って評価していましたし、賛成です。

教育長 New Horizonの3年生の最後には国語のがまくんの題材が載っていますね。これは小学校の何年生の教材ですか。

学校教育・人権教育担当理事 2年生です。

滝澤委員 本当に大きいですね。基本的なところは基本文で押さえることができ、もっと学習したい子にはたくさんの情報を活用して学習することができるようになっています。

西口委員 情報量は圧倒的に多いですね。いいのではないのでしょうか。

教育長 それでは津市教育委員会としまして、東書の「NEW HORIZON English Course」を令和3年度に使用する教科書として決定してよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし。)

教育長 では、津市教育委員会としまして、東書の「NEW HORIZON English Course」を令和3年度に使用する教科書として採択することに決定いたします。

【美術】

教育長 続きまして、美術の御協議をお願いしたいと思います。採択の候補の報

告をお願いいたします。

調査員代表 3者の教科書見本本全てを学習指導要領の趣旨に沿って精査した結果、日文の美術の教科書が令和3年度に使用する教科書として、ふさわしいと評価いたしました。その理由として、大きく4つのポイントについて説明させていただきます。

まず、1つ目です。選定案の1の「中学生という発達の段階における自己実現の道筋として、美術の学習が強く意識されており」の部分についてです。中学校の時期は自我の形成期にあります。自分の思いは何か、自分の考えは本当にこれでいいのかと、自分自身と向き合う過程は子どもの成長にとって大変重要です。その点において、本教科書は子どもの発達段階や、子どもの目線を強く意識して作られています。そのように考えたのは、次のようなことからです。日文の教科書で言いますと、2・3年生の下になります。8ページから「今を生きる私へ」というところです。そして開隆堂の教科書では、2・3年生の14ページ、「自分と向き合う」、光村の教科書では、2・3年生の44ページになります。まず、日文のみが三分冊の構成にしております。そのことに加えて、2・3年生下の最初、今、紹介しました下の8ページに自分に向き合って表す題材を位置づけ、生徒が2年生と3年生の違いや、最終学年で自己と向き合うことを意識できるようにしています。三分冊にしているということから、最終学年の3年生を意識できる配置の工夫がされています。次に、生徒の作品数や作品提示についてです。引き続き、先ほど紹介した3つの教科書のページを御覧ください。日文は3者の中で最も多くの生徒作品を掲載しています。また、1つの題材におきましても多様な表現様式の作品を掲載したり、作家の作品よりも生徒の作品を大きく掲載したりすることで、同学年の生徒がどのように表現しているのかを意識させようとしています。日文の8ページですと、ピカソなどの著名な作家の作品よりも、女の子の作品の方を大きく取り上げています。他の2者は、作家の作品の方を大きく取り上げています。日文は子ども達により同世代の人達の作品を意識させようという狙いが読み取れます。そして、「多様な表現」につきましては、日文は8ページに平面作品、鉛筆、水彩、紙を使って表現した作品を扱っています。9ページにはインクを使った作品や、11ページには半立体の作品を提示しています。11ページの左上には手の筆の部分だけが立体になっていて、顔と胴体については平面で表現されているといった多様な表現が盛り込まれています。資料提示については、日文の1年生の60ページ、「鉛筆で描く」というところで取り上げられています。そして、開隆堂の1年生、52ページには「鉛筆で表わす」で取り上げられています。そして光村、これも1年生で60ページ。「描いてみよう」で取り上げられています。3者を比較した時に、開隆堂及び光村で

はデッサンの資料を1年生から扱っています。日文ではデッサンを1年生では扱っておりません。「タッチのいろいろ」というような表現で基礎的な技術を紹介しています。その代わり、2・3年生の上のところで鉛筆で上手く明暗や立体を表すデッサンを盛り込んでいます。中学校に入学したばかりの1年生が美術への苦手意識や抵抗感を持たないように配慮されていると考えられます。このように、子どもの発達段階や子どもの目線を強く意識した工夫や特徴は、美術科における深い学びの1つと考える「思いや考えをもとに想像することに向かう学び」を促し、美術科の目標にもある「創造的な見方・考え方」を働かせることにつながると考えました。

2つ目は、選定案の2を御覧ください。「何を学び、何ができるようになるかが分かりやすくなっている」の部分についてです。教科書は日文が1年生の20ページ、開隆堂も1年生の同じく20ページ、そして、光村は1年生の28ページになります。今、示しました3つの題材は、これは同じ題材になります。材料をもとに形、材料などの特徴を捉えて組み合わせる造形の活動です。主体的な学びのために生徒が学習の見通しを持っていることや、自分の学びの振り返りができることなどがあげられます。このことにおいて日文の教科書では、20ページの上のところに「学びの目標」が書かれていますが、学習者である子どもの目線に立って、何を基に、何について考え、何をすることが具体的に書かれています。また題材ごとに育成すべき資質・能力、知識及び技能、思考力・判断力・表現力等、そして、学びに向かう力、人間性等に対応し、3つに分けて表現されています。具体的に3者の学習目標を比較すると、光村は3観点の表記にはなっていません。光村の1年、28ページを見ると2つの観点で書かれています。開隆堂と日文は3観点表記になっていますが、それぞれの一つ目の目標において、開隆堂では「材料の特徴を理解し組み合わせ方を工夫して表そう」と呼びかけているのに対して、日文では「形や質感などの材料の特徴に着目し、何かに見立てたりしてイメージをとらえ、粘土の扱いや接着方法を工夫して表す。」と、子どもが主体となる表現でより具体的に、生徒がどのように活動すべきなのかがはっきりと分かるように表現されています。このことは子どもが学習に見通しを持ち、学習の振り返りを行う際に有効に働くと考えました。

3つ目です。選定案の4、「生徒一人ひとりの感じ方を尊重できる構成」の部分についてです。日文の教科書では見る人の感じ方を尊重できるように、作者の考えや思いを表す作者の言葉というのが序盤のみに添えられています。このことについて、理由を挙げて説明します。先ほど開いていただいている教科書の部分、そのままになりますけれども、日文の教科書の20ページです。「森の賢人」という生徒作品が真ん中に載せられています。ここには作者の言葉を添えず、生徒一人一人が自分の感じ方を発言できるようにし、感じ方の多様性を保障して

います。開隆堂の場合も同じことが言えますが、図版が小さいため鑑賞するには日文の方がよいと思います。また、光村の場合は全ての作品に作者の言葉が添えられているため、作品を見ての自分の感じ方を表明しにくくなります。さらに、このようなことに加え、日文の場合、一つの題材から多様な表現様式の方法を掲載しております。自己を見つめて、というような題材のところで、鉛筆で描いたり、インクで描いたり、半立体で表現したりという、表現形式の違いによる感じ方の違いも大切にしています。このようなことは他者には見られない工夫となっております。

4つ目です。選定案3の「実感を伴った理解」の部分についてです。美術科では主として、色と形を通して表現や鑑賞の活動を行います。そこで、図版の色彩再現度や大きさ等により、色彩や質感、涼感が微妙に変化し表現されていたり、見えるはずのものが見えてこなかったり、表現されているものの印象が変わったりしては困ります。生徒に感じ取らせたい、学ばせたい内容が適切に伝わらなくなり、実感を伴った理解からはずれてしまいます。日文の教科書ではそのようなことが少しでも解消されるように、次のような工夫がされています。3者を比べると、日文と開隆堂はワイド版になっていますので、光村の教科書よりも2センチ大きいということになります。これが1つ目の特徴になります。そして2つ目の特徴は色彩再現度が優れています。印刷が優れているということです。日文の2・3年生上の28ページ、光村で言うと2・3年生の27、28ページ、そして、開隆堂で言いますと2・3年生の48ページですが、そこには富嶽三十六景の浮世絵版画が印刷されています。3者を比べていただくと日文の印刷が非常に鮮明であり、発色のいい状態で表現されているというのが分かっていたと思います。次、3つ目は、実際のように折り曲げることができるような屏風絵です。これは日文の1年生の教科書、32ページになります。燕子花図屏風ですが、これを実際の屏風のように折り曲げて、立てて鑑賞することができる仕組みになっています。このような手法を使っているのは、日文の教科書だけになります。学習指導要領には指導と計画の作成と内容の取扱いに、「実感的に理解できるようにすること」と述べられています。そのことに迫るためにも、このような工夫は非常に有効だと考えました。以上で、説明を終了させていただきます。

教育長 ありがとうございます。ただ今の報告につきまして、御質問、御意見はございませんでしょうか。美術の教科書は1年生で1冊、2・3年生で1冊を配るのですか。

調査員代表 配り方は2年生になったときに、2・3年生の教科書を配ります。

教育長 日文は2・3年生が上・下に分かれているのには、理由があるのですか。

調査員代表 これは意図的に分けていると見受けられます。この「下」が3年生なのです。3年生の発達段階を意識して、あるいは学校の行事を意識すると、最終学年である3年生になって自分を見つめ直すという内容から学習を始めるということはすごく意義深いことであると思います。最後は「明日への巣立ち」とし、新たな年に向けてがんばってくださいとエールを送っているページになっています。ほかの2者については、自分を見つめるという内容が、学年の間に入っていますので、特に、3年生という最終学年を強くは意識できないと思います。

富田委員 今回の学習指導要領では、他の教科とのつながりということ強く言われていると思うのですが、美術の場合、どの辺りにそういうことが表されているのですか。

調査員代表 教科等ということになりますと、道徳との関わりという部分は、どの教科書においても意識されています。例えば、日文の3年生下の24ページを見ると、「美術作品から時代、社会を読み解きながら未来の人類の幸福について考えよう」と書いてあります。また、数学との関わりとして、幾何学模様があげられます。その幾何学模様の組み合わせ方が美術ではデザインとなります。日文の教科書では1年生の教科書の41ページになります。「9ピースの連続模様」という題材がありますが、このデザインを考える時も、ぐるぐる回しても形が合うように作っていかなければいけない。そういったところで数学との関連性が図られます。

教育長 印刷がきれいになっていると思います。

調査員代表 印刷がきれいです。同じ日文でも4年前の教科書と比べると格段によくなっています。

教育長 それでは、御質問、御意見はないようですので、採択の協議に入ります。調査員代表と担当指導主事は御退席ください。ありがとうございました。

教育長 それでは、教科書採択について御意見を申し上げます。
よろしいでしょうか。

各委員 （異議なし。）

教育長 それでは、津市の教育委員会といたしまして、美術は日文の「美術Ⅰ、美術との出会い」、美術２・３上「学びの実感と広がり」、美術２・３下「学びの探求と未来」を令和３年度使用中学校用の教科書として、採択することを決定いたします。

【保健体育】

教育長 それでは、保健体育の協議をお願いいたします。

調査員代表 保健体育では４者の教科書見本本全てを学習指導要領の趣旨に沿って精査した結果、東書の「新しい保健体育」の教科書が令和３年度に使用する教科書としてふさわしいと評価しました。その理由については大きく４つ、説明させていただきます。

まず東書の３０ページを見てください。東書の流れとしましては、「見つける」「学習課題」「活用する」「広げる」という流れになっております。めあてと振り返りが位置付けやすくなっていると思います。「見つける」は左上に示されており、関心が持てるよう投げかけられています。「活用する」は右の下の方に示されており、学習したことを活用して対話を深められる投げかけがされています。その下の「広げる」では、自分の生活を振り返ったり、発展的な話題を投げかけたりして、総合的な力を育む構成となっています。

次に２つ目ですが、東書は学年ごとの学習内容がよく整理されております。授業のまとまりを基本的には見開きの２ページに収めています。これは４者のほとんどがそうなのですが、見開き２ページで１単位時間の構成になっており、学習内容も適切です。また、この東書は章末に資料を充実させ、１時間の授業を構成できるようにしてあります。

３つ目に、単元のそれぞれの捉え方ですが、東書は捉え方が多様であり、本質的な教育課題への対応が豊富にあげられていると思います。また、他の分野とのつながりも示されていて、考えを深められる工夫につながっていると思います。東書の３５ページを見てください。ここでは心と体の関わりということで、心の不調が病気を引き起こすことがあり、心身相関の関係があるということも取りあげています。また、８０ページを見てください。心肺蘇生法の中には死戦期呼吸という言葉があるのですが、他の教科書には死戦期呼吸は紹介されていません。AEDを使うような場合に、実際にいびきをかいたような呼吸がみられると、それを呼吸していると勘違いしてしまうというように、具体的に実際に起こりうることで取り上げられています。そして、１４８ページを御覧ください。

い。感染症の学習ですが、広がりを作り出す投げかけがあります。資料の中には潜伏期間を取り上げたり、感染症が広がるさまざまな条件が分かりやすく説明されていたりします。150ページを御覧ください。感染症の対策として様々な角度から発生源に対してのこと、経路についてのこと、それから抵抗力についてのが説明されております。そして、右下にスペイン風邪の例が取り上げられており、緊急事態宣言の様子についても説明されております。

4番目の理由については、様々なマークが掲載されています。それはインターネットの利用や、他教科との関連、教科内の他領域との関連が分かりやすく表記されています。デジタル教材は、関連資料や動画が用意されており、授業の中で提示することができ、活用しやすくなっております。以上です。

教育長 ただ今の報告について、御説明に関わりまして御質問、御意見はございませんでしょうか。

富田委員 一番使いやすいところは具体的にどんなところですか。

調査員代表 例えば、どの会社も見やすい文字を使っていますが、学研は字の大きなのか、少し薄く感じます。もしかすると、生徒達にとっても、教科書を見た時に見にくいと感じる可能性があります。また、東書は色使いが柔らかく、穏やかな色を使っています。これらの理由から生徒にとって読みやすいと思いました。また、東書は単語を説明するだけでなく、様々な捉え方ができるように投げかけ、そのことをもとに対話的な学習がいろいろな方面に進められます。

教育長 共通している内容を見るとよく分かる。例えば、性教育の学習で生殖機能の成熟ということで見えていくと、それぞれ違いが分かります。先ほど述べられた字もそうだが、東書だと24、25、26、27ページ、学研だと48から49ページ、同じ学習内容を見ると何となく違いが分かります。

中村委員 例えば、大日と比べると東書の方は文字が多いという印象がありますが、その辺りの評価はどうか。

調査員代表 資料については、東書は章末にまとめて掲示されています。ただ、見開きで1つの単位時間となっており、それで完結できるというのが利点と言えます。大日は34ページから37ページまでが性教育の内容ですが、盛り沢山だと思います。受精から妊娠、その中で相互尊重というような内容も取り上げています。随分とたくさんの内容が載せられています。東書は必要最低限のも

のを章末で取り扱い、デジタル教材も揃っているので、授業のまとめと復習がしやすくなっています。いろいろなページに移動しなくていい作りになっています。

滝澤委員 保健体育の授業で実際にデジタル教材とか、インターネットを使った学習ができるようになっていますが、実際に授業で活用されているのですか。

調査員代表 一人一台端末が導入されるので、教員が資料を説明の中で提示したり、家に帰って生徒が関心のあるところについて復習したりすることができると思っております。

滝澤委員 今は、実際に授業の中で、インターネット上の教材などはあまり使われていないのですか。

調査員代表 今の段階ではそうですね。

滝澤委員 QRコードも少ないので、デジタル教材はあまり使わないのかと思ったのですが。

調査員代表 様子を動画で映したり、教科書に載っていない資料について提示したりします。つまり、画像として提示することが主になると思います。

滝澤委員 東書はインターネット関係の情報については、整理されているような感じがします。

教育長 大日は右側の方はほとんどが資料となっており、それについて、考えたり話し合ったりするパターンとなっていて、これもおもしろいと思いました。主体的な深い学びという観点でいくと、授業パターンとしてはおもしろいと思う。他の教科書は右側も左側も結構文章が書いてあって、先生がいろいろな話をし終わるイメージがありますが、この教科書だけは何か少し違います。資料がいくつかあって、その中から読み取ったり、話し合ったりとか、あるいは、実際にやってみたりとか、主体的でおもしろくなるかと思いました。

調査員代表 確かに大日も素晴らしい点がありました。

教育長 それでは、御質問、御意見はないようですので、採択の協議に入ります。

調査員代表と担当指導主事は御退席ください。ありがとうございました。では、ありがとうございました。

教育長 それでは、教科書採択について御意見をお願いいたします。

富田委員 突出している部分がなく、難しいです。

教育長 本当にQRコードは少ないですよ。AEDの使い方とかがあったらいいと思うのですが。

滝澤委員 他の教科の教科書にはないのですか。

教育長 ないですね。体育でもあまりないので。そういうのがあるといいと思います。

富田委員 東書は1ページ目のところにDマークの一覧があります。全部ここに集約されていて、散りばめられていないので、あまり活用しない印象があります。

教育長 QRコードはここにあるのです。心肺蘇生とかAEDの動画もあるので。ページをペラペラとめくっただけでは、どこに載っているのか分かりません。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 これは、子ども達がこのページを探さないといけないということが有ります。学習するページにあったほうがすぐに見ることができます。

教育長 それでは、東書の「新しい保健体育」を津市教育委員会として、令和3年度使用中学校用の教科書として採択することに決定をいたします。

【道徳】

教育長 それでは、道徳について協議をお願いします。

調査員代表 私たち、調査員は、生徒が命を大切に作る心や他者を思いやる心、人間関係を構築する力、向上心、規範意識、自尊感情を高め、よりよく生きよう

とする意欲と態度を身に付けることのできる教科書を一番に考え、調査、研究を行いました。そして、7者の教科書見本本全てを新学習指導要領の趣旨に沿って精査した結果、日文の「明日を生きる」の教科書が令和3年度に使用する教科書としてふさわしいと評価をしました。その理由として、大きく5つのポイントについて説明させていただきます。

道徳科の授業では、多様な価値観により対立がある場合も含め、自立した個人として、また国家、社会の形成者としてよりよく生きるために道徳的価値に向き合い、いかに生きるべきかを自ら考え続ける姿勢が大切になります。選定案の1つ目の「学校や家庭で生じる日常的な問題」についてですが、例えば、1年生の教科書の154ページを御覧ください。「自分だけ余りになってしまう」という教材ですが、1人だけ余ったときにすごく恥ずかしくて寂しい気持ちになるという生徒が持つであろう感情を、誰もが経験して大人になっていくと共感し、余りの1人を分かち合う生き方を提言しています。そして、余りの1人を分かち合うこととはどういうことか、話し合い活動を通して学習を深めることができるようになっています。158ページにあるように、学習の進め方が参考例として設けられており、生徒にとっても教員にとっても授業の展開がイメージしやすく工夫されています。

2つ目の系統性、発展性ですが、キャリア教育の理念のもと、1年生は中学生になり、自分のよさや能力など、新しい自分と出会う中で自己理解を深め、自尊感情を育てる。2年生では仲間とお互いに見つめ合うことや、職場体験学習などに関連付けながら社会参画の意識と自己有用感を育てる。3年生では最高学年として、公共の精神や国際社会への意識を高め、誇りと志のある生き方を育てることができるようになっています。

3つ目のユニットについてですが、異なる内容項目に属する様々な教材、コラムを組み合わせてまとめてあります。いじめと向き合うユニットに加え、今回は「よりよい社会と私たち」というユニットが新設されました。社会への参画に関わるものと将来の生き方に関わるものの2種類に分類され、消費者教育、高齢者、福祉に関するものなどが取り入れられています。

4つ目のポイントですが、道徳ノートについてです。ノートの巻末に各学期末に印象に残ったことや、自分にプラスしたいことなどを記入するページがあります。そこには保護者記入欄もあります。このノートがあることで、保護者が子どもの考えや成長の度合いを見ることができます。また、道徳で学んだことを家庭で話題に出し、家庭教育にも使うことができます。中学生にとっては自分の意見や考えをノートに書いて整理することで、自分を振り返り、より深く自己を見つめ考える。心の成長を実感する。自分の課題を見つけることが可能となっています。前回採択の教科書にもノートは付いていました。しかしながら、ねらいが

すでに書かれており、生徒の発達段階に合わせて授業を行ないづらかったところもありました。今回の改訂版では、ねらいや自分にプラスワンのところの部分が空欄となっております。それと、生徒の自由欄には罫線やマス目がありません。文字だけではなく、イラストや図など、自由な表現方法で考えをまとめることができます。もう一者、ノートが付いている会社もありましたが、補助教材が多数掲載されており、生徒にとっては資料が多過ぎるということも考えられますので、私たちは日文のものがよいと考えました。

5つ目のポイントですが、「怒りの感情と上手に付き合おう」「私たちはなぜ人を攻撃するのか」など、アンガーマネジメントやアサーションのスキルを身に付けることのできる教材が掲載されております。また、3年生の教科書の10ページを御覧ください。津市出身の吉田沙保里選手が教材として扱われております。2年生の教科書にも、津市にある男女共同参画センター「フレンテみえ」が掲載されています。生徒が自分の住んでいる津市にゆかりのある人物や場所が掲載されていることで、親しみを持って道徳の授業を受けることができます。「いのちの尊さを学ぶ教材」では、7者とも素晴らしい教材が掲載されております。日本教科書「誰かのために」、光村「捨てられた悲しみ」など多数ありますが、日文の2年生に掲載されている「命を見つめて～猿渡瞳さんの646日」は、どの教材よりも命の尊さ、強く生きること、他人を思いやる心を学ぶことのできる教材だと考えます。生徒だけではなく教員にとっても、いつまでも心に残る教材になっています。最初にも述べましたが、私達調査員が一番に考えた命を大切にする心や、他者を思いやる心、人間関係を構築する力、公共心、規範意識、自尊感情を高め、よりよく生きようとする意欲と態度を十分身に付け、生徒が考えたくなるような問い、思わず話したくなるような雰囲気を生むことのできる教科書は、日文の「あすを生きる」しかないと考えて選定案といたしました。以上です。

教育長 ありがとうございます。ただ今の報告について、御質問、御意見等ございませんか。

富田委員 日文の教科書を使つての授業というのは、すでに始まっていると思いますが、教科書の順番どおりに授業は進められているのですか。それとも、ユニットやテーマとか、まとまりごとに集中的に進めていくのですか。どのような方法で進められているのか教えてください。

調査員代表 基本は教科書の順番どおりに進めているところが多いのですが、時期によっていじめの中心を学習したいとなった場合は、前後して、入れ

替えて進めております。1年を見通して年間指導計画を作成しているので、最初から6月をいじめ強化月間とすると決まっている場合は6月にいじめを中心的にまとめてやっているところもあると思います。

富田委員 以前の採択の時にも道徳ノートが話題になったと思いますが、現場でこの道徳ノートの評判はどうか。

調査員代表 このノートですが、例えば、「考えてみよう」として、「大切な気持ちだと気づいた私はどのようなことを考えたのだろう」というように、問いが載っているのです。これがあることで、少し狙いを変えたいというような場合、融通が利かないと伺っております。問いがここに載っているから正直、使いにくいという声は聞かせていただきました。今回のノートは「考えてみよう」のところが空欄になっています。教師がクラスの状態に合わせて、今日のねらい、どういうことを考えさせたいのか。また、どういうことをプラスワンとして身に付けてほしいのかということが、今回改訂されたノートでは使いやすくなっていると思います。こちらのノートを使って授業を基本的には進めていただいておりますが、少し難しいかなという時は教師が手作りしたプリントを使い、後でノートに貼るということに、本校では決めております。

滝澤委員 SNSとか情報モラルについて、もうすぐ一人一台端末が導入される状況の中で、基本的な約束とか、どうやって情報を選択していくのかとか、情報に流されない方法とか、そのようなことを教えるべきではないかという話が出た時に、道徳で情報モラルの指導はされるということでした。学研にはSNS等の情報モラルの記述がありますが、日文は特にその項目についてはどうですか。新しい社会的課題については書いてあるようですが、情報モラルについて留意されて調査したのでしょうか。道徳教科の中で、そのようなことも触れられるのですか。

調査員代表 日文でも、情報教育については、プラットホームというところで話し合うようになっていきます。2年生の85ページには「インターネットでの情報発信」、それから3年生では91ページに「よりよい情報社会へ」、1年生では99ページで「違いを意識したコミュニケーション」ということで、インターネットの使い方、またSNSの活用の仕方についてしっかりと学べるようになっております。以前の教科書では、携帯、スマートフォンにおけるメールについてという内容の話が出ていたのですが、今回の教科書では、LINEで「こう送ったらこう返ってくる」というような表現で、非常に子どもたちにとって分かりやすくな

っていると思います。1年生も、94ページでは「使っても大丈夫」ということで、ネットからの流用や、許可なく友達の写真をネットに上げるとか、子ども達の身近なこととして学べるのではないかと思います。

滝澤委員 ページ数的にかなり少ないように思いますが、実際にどれぐらいの時間をかけてこれを学ぶのですか。

調査員代表 道徳の時間は35時間ありますので、1つの内容について1時間は設けていると思います。もちろん道徳だけでまかないきれものではございませんので、総合の時間、社会の時間、いろいろな時間を使ってつなげているということになります。

滝澤委員 特に今、新しく端末が入るので、その辺はしっかりやっていただかないといけないと思っています。

教育長 今、滝澤委員が言っていた情報モラルについては、プラットフォームの前に一つ教材があります。この学年の内容もあって、さらに、プラットフォームも使いながらもっと深めていくということができるといことなので、プラットフォームでいきなり取り扱うのではなくて、その前に必ず情報モラルに関わる内容の予備知識を身に付けることができ、かなり深めることができると思います。

それでは、御質問、御意見はないようですので、採択の協議に入ります。調査員代表と担当指導主事は御退席ください。ありがとうございました。

教育長 それでは、教科書採択についての御意見をお願いします。ノートの議論が前の採択の時にも行われたのですが、ノートが変わっていることは確かですね。自由度が高いというか、各先生方のやり方に応じて使いやすくなっています。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 現場から、話し合う焦点がこれで決まってしまう、誘導されているような感じがするので、これはなかった方がいいという意見はありました。今回はそういう声が多かったので、改善されていると思います。

滝澤委員 改善されていていいと思います。

教育長 これは使いやすいですね。それでは、道徳につきましては日文の「明日

を生きる」を令和3年度使用中学用教科書として、採択することに決定をいたしたいと思ひます。

【社会】【地理的分野】

教育長 続きまして、社会と地図について、御協議をお願いしたいと思ひます。社会につきましては、地理・歴史・公民・地図と区切つて報告と審議を行いたいと思ひますので、まずは地理的分野の採択候補の報告をお願いいたします。

調査員代表 4者の教科書見本本について調査した結果、帝国の「社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土」が最も適切な教科書であると判断しましたので、その主な理由について、5点、報告します。

まず1点目は写真や資料が多く掲載されており、学習する生徒にとって見やすいものになっています。それは次点の日文と比較して御覧いただけたらと思ひます。帝国の教科書30ページ、31ページを御覧ください。次点の日文は28ページです。帝国が30ページから、日文は28ページから、それぞれ、気候による地域の暮らしが取り扱われていますが、衣・食・住の様子の写真が載せられています。帝国は写真を多く掲載しているのので、その地域の暮らしぶりが分かりやすくなつております。次に、資料の部分で帝国の28、29ページを御覧ください。日文は27ページを御覧ください。帝国はそれぞれの気候帯によって区分されて、全ての気候の雨温図が載っています。このあと、各気候帯の学習をするページにも雨温図が載っています。日文は各気候帯の学習をするページには雨温図が載っていますが、一覧にはなつていません。帝国は一目で分かりやすくなつていて、また振り返りの時にも使いやすくなつています。

2点目は世界・日本の地域学習において、掲載されている地図がきれいで土地の高低が見やすいという点です。例えば、中部地方について学習するページで比較してみると違いがよく分かります。帝国は222ページ、日文は208ページを御覧ください。中部地方のところで比較すると、帝国の地図は高低差が大変見やすい地図になっています。このように学習するにあつて地図が見やすいということは、地理への学習の興味・関心を高める上でも、とても大切なことだと考えております。

3点目は学習内容が見開きで表示されていて、生徒が学習しやすく、教師にとつても指導がしやすいという点です。帝国の158、159ページを御覧ください。これは1つの例ですが、帝国の158、159ページから見開きで第一産業の農林漁業、それから、160、161ページで工業、162、163ページで第三産業と、見開きのページで記述され、視覚的に分かりやすく編集されており、

子どもが学習しやすくなっています。

4点目は、章のまとめにおいて振り返りの観点を明確にしているということです。それぞれの振り返りのところで知識、思考力、判断力、表現力と、明確にした問いが設定されており、この章で何について学習をしたのかを振り返り、次への学習につなげられる工夫がされています。まとめの学習活動を行うことにより、生徒も教師も学習状況を捉えやすくなっています。

5点目は、QRコードが教科書の各所に掲載されており、タブレットで読み取ることができます。中でもNHK for schoolにアクセスすることができ、世界や日本の諸地域の様子を視聴し、より深く学習することができます。今後、GIGAスクール構想により一人一台端末が導入されても、効果的な学習ができる構成となっています。

以上の点から、地理的分野においては帝国の「社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土」が最も適切な教科書であると判断しました。以上でございます。

教育長 ただ今の報告に御質問、御意見はございませんか。よろしいですか。

教育長 では、引き続いて歴史の報告をお願いします。

【歴史的分野】

調査員代表 6者の教科書見本本について調査した結果、東書の「新しい社会歴史」が最も適切な教科書であると判断しましたので、その主な理由を5点報告いたします。

まず1点目は、学習課題の提示からまとめの活動までのつながりが意識されており、段階的に探究していくことができる工夫がされていることです。単元のまとめでは様々な思考ツールを使って、生徒が主体的に取り組めるようになっています。東書の58ページを御覧ください。58ページから61ページまではまとめのページとなっており、クラゲチャートという思考ツールを使い、グループで学習のまとめができるように工夫されています。他の単元の終わりにも、Xチャート、ピラミッドストラクチャ、ウェビング、ステップチャートやピラミッドランキングなどの思考ツールを使い、様々な切り口で自分の考えをまとめたり、説明したりすることによって主体的、対話的で深い学びが実現できるように工夫されています。教科書の下の方は単元別に色分けがされており、単元の初めに示される探究のステップや単元の終わりに活用されるシンキングツールを確認しやすいように工夫されています。

2点目は、学習内容が時系列に沿って掲載されていることです。例としては、

産業革命の学習は、市民革命の後に掲載されています。日文の教科書は市民革命の前に掲載されています。また、明治以降の単元では、1872年の学制について早い段階で学習するようになっていきます。日文や帝国は1872年の学制の取り扱いが時系列ではなく、もう少し後のところで取り扱われています。東書のように時系列にできるだけ沿って記載されていることは、生徒にとっても理解しやすく、授業者にとっても歴史を教える上で指導しやすい構成となっています。

3点目は「歴史にアクセス」というコラムが34か所あって、本文の内容を説明したり、関連するトピックを紹介したりしており、学習の参考にすることができます。このようなコラムを別のページに改めて特集で組んでいる教科書もありますが、学習しているページに補足として掲載しているのです、使いやすく分かりやすい資料となっています。

4点目はDマークがついており、インターネットを使った学習ができるようになっています。内容はクイズが出題されたり、博物館のホームページにアクセスができたり、いろいろな工夫がされたデジタル資料が用意されています。今後、津市で導入されるタブレットを活用して、より具体的に歴史を学べるようになっています。

5点目は、東書の教科書はどの学習内容のページにも、両サイドと資料の背景に必ず着色されており、本文の白抜きの部分と区別がしやすいようになっています。他の教科書は本文との区別がしにくいところもあります。毎時間見る教科書なので、見やすいことはとても重要な要素です。

以上のことから、歴史的分野において東書の「新しい社会 歴史」を来年度使用する最も適切な教科書であると判断しました。以上です。

教育長 それでは、ただ今の報告について御質問、御意見はございませんか。

教育長 日文の教科書は前回の教科書とどこが変わったのですか。

調査員代表 東書がイギリスの絶対王政から市民革命、フランス革命と学習を進め、158ページから産業革命と資本主義の学習を行います。日文は欧米の学習のところですぐに産業革命のことが掲載されていて、その後、イギリスやフランスの絶対王政、政治、革命と進んでいきます。産業革命が1700年の18世紀ということで、市民革命は17世紀からということで、学習者と、教師にとっては市民革命を学習してから産業革命を学習した方が分かりやすく、指導しやすいという意見になりました。

教育長 日文は、以前は市民革命、産業革命の順であり、それを変えたということですか。

調査員代表 現在の教科書を見ていると産業革命、市民革命の順になっています。もう一点例にあげたのが学制のところですが、学制のところでは、東書は170ページからです。学制から徴兵令、地租改正と学習をして富国強兵、産業革命と進みます。日文は富国強兵、殖産興業、徴兵令と学習し、文明開化のところで学制を学習します。学制は1872年のことで、徴兵令は1873年ですので年代順が後のことを先に学習するという構成になっています。

教育長 それを年代順に学習した方が分かりやすいということですか。

調査員代表 教師も扱いやすく子どもたちも分かりやすいと考えました。

教育長 内容で学習を進めないのですか。文明開化とつなげて考えると学制はその内容に入るの、私はどちらかという東書の構成に違和感があります。三大改革で学制、徴兵令と学習を進めていくよりも、学制は文明開化で学習する方が分かりやすいかもしれません。ただ、市民革命や産業革命については、結局は日本の幕末とどうつながっていくかということの中で学ぶことです。中学校の歴史は高校の日本史、世界史とは違うので、あくまでも日本史中心で世界史がそれにどう絡んでいくかという理解が大切だと思います。教科書採択で大事なことは、なぜ、今使っている教科書から変更するのか、その理由を明確にしてほしいということです。

調査員代表 東書の特徴を細かくあげていないのですが、江戸時代でも大名・調停の統制の学習の後、身分と暮らしの学習を行い、貿易の振興などの対外的な学習を行うという構成も、他者の教科書と違うところでは。

教育長 時系列を大切に東書を選んだという捉えでよいですか。

調査員代表 そうです。調査員会ではよくその意見が出されました。

教育長 年代の入れ替えをあまりせず、時系列に沿って構成しているのが東書で、日文や他者の教科書については、内容で少し時系列を入れ替えてあるということですね。

中村委員 私も教科書を見ていて、時系列が逆転しているなど思いました。東書の教科書は大体年代通りに構成されているので、分かりやすいと感じました。

調査員代表 東書は1つの内容が見開きで学習できるようになっています。世界恐慌のところでもアメリカとイギリスの対応表が見開きになっていたり、イタリア、ドイツのファシズムが見開きになっていたりして、学習しやすいと思いました。在日韓国・朝鮮人の記述もどの教科書にも必ず載っていますが、東書は敗戦後の日本の学習でピックアップされており、コラムとして取り扱い、説明しています。

中村委員 よく問題になる領土の問題の表現などの比較もしているのですか。

調査員代表 東書は日本固有の領土と表記されています。他者でも日本固有の領土というような表記で記載されています。

中村委員 それほど差はないと捉えていいですか。

調査員代表 そう考えています。

【公民的分野】

教育長 では次に、公民の説明をお願いします。

調査員代表 6者の教科書見本本について調査した結果、東書の「新しい社会公民」が最も適切な教科書であると判断しましたので、その理由を5点報告します。

まず、1点目は、各章の課題が明確に伝えられており、探究すべきポイントへのアプローチがしやすく、主体的・対話的で深い学びの実現につながっていることです。また、学習單元ごとに課題とまとめの場所が色で分けられており、生徒が取り組みやすいように工夫されています。例えば、7ページを御覧ください。ここでは第1章、小単元を学習する際の課題が「探究のステップ」で示され、1節、2節、3節とそれぞれ考える視点を明記されています。そして、32ページからは、先ほどの7ページの「探究のステップ」で与えられた課題について、単元の学習の後に、「探求のステップ」の問いを解決するための思考ツール等が用意されており、振り返りとまとめの道筋が工夫されています。第2章も同じようにまとめの活動ではグループ学習、トゥールミン図式、座標軸など、いろいろな

手法で自分の考えを整理できるように工夫されており、思考力、判断力、表現力の育成につなげることができるように工夫されています。

2点目は、架空の場面を設定し、取り組みを疑似体験することで、政治や経済とどのように関わっているかを学ぶことができるように工夫されていることです。例えば、76、77ページでは「誰を市長に選ぶ」というような架空の場面を設定して、それぞれ政治にどのように関わっていくのかということ学習できるようにになっています。また、128ページには「コンビニエンスの経営者になってみよう」というテーマを設定し、疑似的に思考することで、経済との関わりについて考えることができるようになっています。その他にも、「模擬裁判をやってみよう」、「裁判員に選ばれたら」、「投資家になって考えよう」など、いろいろな疑似体験を取り入れることで社会の仕組みについて学ぶことができるように工夫されています。

3点目は、選挙権や成年年齢の引き下げを受けて、18歳で成人になる準備や意識を高めようとしている点です。86ページを御覧ください。「私たちの政治参加」という学習内容で、日本国民は満18歳で選挙権を持ちます。中学3年生はあと3年ほどで、国や地域の将来について、選挙を通じて決めるようになりますという、中学校3年生に向けてのメッセージが掲載されています。このようなメッセージは他の教科書では見られませんでした。主権者教育について、選挙権が18歳まで引き下げられたことを自分のこととして捉えやすい構成となっております。また、88ページには「18歳へのステップ」というページを設けることによって、政治に向けての考えを深められる工夫がされています。

4点目は特別な配慮を必要とする生徒への配慮、編集上の工夫がされていることです。例えば、見開きページで1つの学習課題を取り上げていることや、資料部分の写真、図、表の背景が着色されて、本文と区切ることで見やすくなっています。また、憲法の条文についても語句の説明で難解な語句を色分けしたりするなど、生徒にとって見やすく理解しやすいように編集されています。

5点目は、Dマークをタブレットで読み取るとウェブ上で選挙のシミュレーションや動画のコンテンツを視聴することができ、理解を深めることができます。これらの工夫は、今後、津市で導入されるタブレットを効果的に活用できる授業展開が可能となります。また、公民アクセスコーナーでは、外国人参政権が記載されており、津市としても本当に身近な話題ですので、取り扱うべき内容が掲載されています。以上のことから、公民的分野においては東書の「新しい社会公民」が最も適切な教科書であると判断しました。以上です。

教育長 ありがとうございます。御質問、御意見はございませんか。

富田委員 公民は、今回の学習指導要領の改訂で変わったところがたくさんあったと思いますが、教科書も変わっているのですか。

調査員代表 現在の教科書、ノート等に比べると、主体的・対話的で深い学びに取り組めるように、導入の部分やまとめの部分で大きく変化があります。そして、グループで学習やいろいろな手法を使って子ども達の表現する力、思考する力を付けていくことができるような工夫、編集をされているところが明らかに違います。

富田委員 学んでいく順番は、公民はこれまでと同じですか。

調査員代表 ほとんどこれまでと同じです。

【地図】

教育長 では、地図の報告をお願いします。

調査員代表 地図は2者の教科書見本について調査した結果、帝国の中学校社会科地図が最も適切な教科書であると判断しましたので、その主な理由を御説明します。

まず1点目は、A4サイズで文字や図が見やすく、地図の土地の高低差や、土地利用について色が分けられており、視覚的に地形をイメージしやすく、生徒が分かりやすいように工夫されています。実際に2者を比べてみると、帝国の109、110ページ、東書の113ページですが、それぞれ中部地方のところで比較してみます。帝国はA4サイズなので、文字も大きく見やすくなっており、土地の高低が分かりやすくなっています。地図が見やすいということは、生徒にとっては地図を開けようという気持ちが起こり、地形の学習への興味、関心が湧いてくると考えられます。

2点目は学習課題が示されているページが複数あり、地図中の資料を使って学習できることです。また、国名や国境、都道府県名や県境などが非常に大きくはっきりと示されています。さらに、課題について考える際に、生徒が学習領域を意識しやすいように工夫がされています。例えば、13ページでは、左上に学習課題が示されており、見開きになっている地図を使って学習を進めることができます。このような工夫は、子どもの主体的、対話的で深い学びのへの意識を高めることにつながることができます。

3点目は、各所に「地図活用」という設問が設置されており、言語能力の育成

を図ったり、生徒の興味、関心を活かした自主的、自発的な学習を促したりする工夫がされています。

4点目は、各所に QR コードが示されており、そこから衛星画像や動画メニューにアクセスできるようになっており、地図から様々な教科書や資料へと思いを発展させていくことができることです。今後、津市に導入されるタブレットを活用した学習が展開されると考えられます。

5点目は防災や環境等のテーマについて、学習内容別に資料が掲載され、社会に見られる課題について考えることにより、今後の生活に活かすことができるよう工夫されています。例としては、149ページ、150ページの見開きを御覧ください。ここでは、自然災害と防災についての学習課題が設定されており、自然災害に対する備えについて取り上げられています。また、130ページにはヘルメットマークをつけた防災のコラムがあり、各地域の洪水や災害への備えについて考えられるようになっており、社会に見られる身近な問題について考えることが出来るように工夫されています。

以上のことから、社会科の地図として、帝国書院の「中学校社会科地図」が最も適切な教科書であると判断しました。以上でございます。

教育長 ありがとうございます。御質問、御意見ございませんか。よろしいですか。それでは、御質問、御意見はないようですので、採択の協議に入ります。調査員代表と担当指導主事は御退席ください。ありがとうございました。

教育長 それでは教科書採択についてのご意見を伺います。まず、地理的分野からお願いします。

富田委員 地理はやはり帝国がいいと思います。

滝澤委員 私も帝国がよいと思います。

教育長 帝国以外を使っているところはあるのですか。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 現行は東書を使っているところがあります。3カ所です。

教育長 三重県内でということですか。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 三重県内です。

教育長 地図はどうか。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 地図は全ての地域が帝国です。教科書は北勢第3地域、伊勢・度会、鳥羽・志摩が東書を使っています。参考までに歴史は東書を使っているところが4地域です。後は全て日文です。公民が、日文と東書に分かれていまして、津市と伊勢・度会、鳥羽・志摩、尾鷲が東書、後は日文です。

教育長 地理はいいですね。歴史は現行の日文から東書に変わりますが、どうですか。調査員代表の説明を聞くと、確かに見やすいのは見やすいですね。

富田委員 領土問題とか、戦争責任とかに関する、これまで気になっていた記述について、あまり差がなくなってきたと思います。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 関東のほうは日文があまり採用されておらず、東書が多いです。東京はいくつかに地域が分かれています東書が多いです。

富田委員 公民の授業は話し合いを取り入れたり、動画を見たりしながら学習を進めているのですか。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 現在でも、新学習指導要領で求められる授業の在り方を意識して学習を進めています。小学校は、今までは歴史から始まって、最後に公民の学習を行っていましたが、公民と政治を初めに学習して歴史を学習するという順番に変わりました。

富田委員 主な政党というところがありますけど、すでに、政党名がかわっているので、配付までには修正されると思います。

教育長 それでは、地理的分野については帝国の「社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土」、歴史的分野は東書の「新しい社会 歴史」、公民的分野は東書の「新しい社会 公民」、地図は帝国の「中学校社会科地図」を令和3年度使用中学校用の教科書として採択することに決定いたします。

【数学】

教育長 それでは数学について協議をお願いしたいと思います。よろしくお願
いします。

調査員代表 では、選定案につきまして説明させていただきます。お手元の数学
の選定案と資料を御参考いただければと思います。全7者を対象に、調査実施項
目全てにおいて調査・研究を行いました。その中でも、2つの項目に重点を置
いて調査研究を実施しました。

1つ目は、次年度から完全実施となる新学習指導要領における授業改善の視
点となる「主体的・対話的で深い学びの実現」と学びの深まりの鍵になる「各教
科等の特質に応じた見方・考え方」についてです。

2つ目は、GIGA スクール構想での生徒一人一台端末の整備を前提に、教科書
の教材の中で、ICT 機器がどのように生かされて効果的な学習が実施できるの
かという、ICT 機器の活用という部分です。お手もとの A3 サイズの様式1「令
和3年度使用中学校用教科用図書調査実施結果一覧表」を御覧ください。この一
覧表では、主として調査実施項目1(1)の「数学的な見方・考え方を働かせた主体
的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫」と調査項目1(3)の「ICT を活用した
学習活動の充実」に該当します。ここに力点を置きました。なお、現在使用の教
科書と新しい教科書を比較して、最も大きく改定された点は、各教科書会社とも
ほぼ共通しておりまして、先程申し上げました、「数学的な見方・考え方を働か
せた主体的・対話的で深い学びの実現への工夫」と「ICT を活用した学習活動の
充実」でした。調査・研究の結果、啓林館の教科書がもっとも相応しいと判断し
ましたので、その理由を5点に分けて説明いたします。

まず、重点項目の1つである、「数学的な見方・考え方を働かせた主体的・対
話的で深い学びの実現に向けた工夫」という点につきまして3点ございます。1
点目は、啓林館は学習のまとまりごとに見方・考え方を示しているとともに、巻
末の「学びのあしあと」に重要な事項がまとめられておりまして、見方・考え方
の定着を図ることができます。2年生の145ページを御覧ください。このペー
ジでは、中段の四角囲みにあるよう、四角形が平行四辺形になるための条件をま
とめています。この条件は5つもあり、生徒は数が多いので戸惑うのですが、既
習事項の「平行四辺形の性質」から逆にたどって整理すると明確になります。数
学では、「逆に見る」ということは重要な見方・考え方で、それをページの下部
に虫メガネマークで記しています。そこには、「平行四辺形の性質 逆に着目し」
と文面で示されています。見方・考え方は繰り返し考えさせることで定着します。
教科書の巻末は、「自分から学ぼう編」となっているのですが、その6ページを
御覧ください。ここでは各単元の振り返りを確認できる一覧が掲載されており、

「5章 図形の性質と証明」の下部に、その章で特に大切な見方・考え方として取り上げて、振り返りによる定着を図っています。ここでも「逆に見るという見方・考え方」について考えられるようになっています。これが1点目です。

2点目としまして、自分の考えを発信したり、総合的に考える力を養ったりする場面を「説明しよう」「話し合おう」「まとめよう」として明示し、教員が対話的な場面を設ける際の目安としています。同じく2年生の105ページを御覧ください。105ページの上部にある n 角形の内角の和を求める課題では、「説明しよう」というマークが付いています。107ページには、上段に同じように課題があるのですが、ブーメラン型の図形の角を求める課題には、「話しあおう」というマークが付いています。これらの課題は、いずれも解決方法が複数あるもので、教師からの一方的な解答の提示で終わるのではなく、対話的な学びや深い学びを効果的な場面で行えるように工夫されていると言えます。単元のどの場面においてペアやグループ活動を行えばよいのかという参考にもなります。

さらに、3点目としまして、興味・関心を高め、社会とのつながりを実感しながら深く学ぶ課題を「自分から学ぼう編」に豊富に掲載しています。例えば、3年生の教科書を御覧ください。巻末の「自分から学ぼう編」の55ページから56ページには、部活動単位で行った生活アンケートのデータを整理・分析することを通して、標本調査とデータの活用 of 意義を子ども達が実感できるように工夫されています。それとともに、データを整理する知識・技能を向上させ、社会生活で生きて働く力として習得することにつなげています。他の発行者においても、巻末に見方・考え方を振り返るページを設定して定着を図るとともに、オーセンティックでシンプルな課題を章の扉や特設ページに設定したり、記述式の「活用の問題」を章末問題に配置して、学んだ知識・技能を活用する場面を確保したりすることで、主体的・対話的で深い学びを促しているものもありますが、啓林館は特に「自分から学ぼう編」が充実しており、数学を学ぶ意義や有用性を実感できる工夫がなされているため、よりよいと考えます。次に、ICTを活用した学習活動の充実という点において、

4点目となりますが、啓林館は二次元コードの数が164箇所と充実しています。これはQRコードというものですが、7者の中で最も多い数になります。啓林館の場合、章末問題と「自分から学ぼう編」の「力をつけよう」の全ての問題の解答・解説も用意されており、生徒が一人一台端末で見ることができます。他の発行者においても、動画による理解促進や興味・意欲を高める工夫はなされていますが、啓林館については二次元コード以外にもインターネットのウェブサイトや他の教育用ソフトも活用できるように工夫されています。一人一台端末で章末問題等の解答・解説を活用して、個に応じた学習を促すとともに、全体での答え合わせの時間を削減して対話的な学び等への時間を生み出したり、

家庭学習を一層効果的に実施したりすることが期待できる啓林館の二次元コードがよりよいと考えます。

その他、最後に5点目として、啓林館は他者に比べ、まとめの問題が充実しています。易しいものから入試問題のやや難しいレベルまで、幅広い難易度の問題が十分に掲載されています。教科書とノートを中心に学習させ、必要に応じて県教委等が作成するワークシート等を使用することで、授業と家庭学習の両方を充実させることができます。一例として、3年生の二次方程式の単元で、どの程度問題が充実しているかを御紹介させていただきます。3年生の教科書の86ページを御覧ください。二次方程式の最後の章末問題ですが、86ページ、87ページ、88ページ、89ページ、この4ページが章末問題です。218ページには「もっと練習しよう」という問題が掲載されています。そして、220ページ、221ページと二次方程式の計算問題等を補充しています。それらに加えて、「自ら学ぼう編」の19ページから20ページを御覧ください。この「力をつけよう」にたくさんの問題が掲載されています。さらに、「自分から学ぼう編」の37ページと38ページ。ここでは「容器をつくろう」というテーマで、学んだ二次方程式の内容を日常の問題にしっかり活用する課題を設けています。これらの問題には、先程説明した二次元コードによる解答・解説が付いており、生徒が一人一台端末で自由に活用することができます。これだけの問題があれば、3年生が副読本として使用する受験用教材を追加する程度で、よく学校で購入されるワークやその他の参考書・問題集などは必要ないと考えます。以上5点の理由から、津採択地区が使用する令和3年度使用中学校用教科用図書は、啓林館が最も相応しいと判断しました。

教育長 啓林館には現在の教科書にも「自分から学ぼう編」はあるのですか。

調査員代表 今は別冊のノートという形になっています。やはり今回の学習指導要領の改訂で主体的で深い学びということを意識して、このような内容に改定されています。

教育長 ドリルは買っているのですか。

調査員代表 今はワークブックを買っている学校がほとんどだと思います。私も数学を担当している時は購入していました。調査員の中では、この啓林館は、「自分から学ぼう編」をいかに活用するかで値打ちが決まってくるのではないかという協議になりました。これをしっかりと使えばワークブックはいらないと考えています。

富田委員 「自分から学ぼう編」は、向きが横向きなので、使いにくいということはないですか。これは普段の授業では、基本的には使わないという捉えなのですか。

調査員代表 向きは横向きの方が見やすいという啓林館の意図はあるみたいです。授業の中でも振り返りに使ったり、あるいは力を付けるために問題に取り組みせたりする場面も出てくると思います。これを仮にワークブックの題材として使えば、当然授業の中で取り上げたり、家庭学習でも使えたりします。これを授業で取り扱うということは十分あると思います。私も机に置いてみたのですが、これはこれで見やすいレイアウトだと感じました。

富田委員 見やすいことは見やすいですが、頻繁に入れ替えていると、使いにくいような感じがします。

調査員代表 1時間の授業の中で、行き来するということはそうそうないと思います。ただ、今日の時間はこれを活用して学習していこうという場面はあると思います。

教育長 何回も見て慣れてくると「みんなで学ぼう編」、「自分から学ぼう編」の扱い方が分かってきました。最初は分かれているということで戸惑いがありました。

富田委員 扉が2つあるということだと思います。

滝澤委員 別冊になると使いやすいような気がしますが。

調査員代表 調査員会では、忘れてくる生徒もいて使いにくいのではという意見が出ました。やはり、この構成がよいという意見になりました。1人1台端末でQRコードを読み取ったり、家でスマートフォンを使って読み取ったり、パソコンでURLを打ち込んだりして、回答や解説を見ることができるので、自学・自習にいいのではないかと考えました。全ての問題を全ての子ども達がやらなくてもいいと思います。苦手な子は基礎から標準レベルのものができるようになることを目標にして取り組める。得意な子は入試レベルの問題に積極的にチャレンジすることでいいと思います。個別最適化した学習としても活用できるという結論に至りました。

教育長 それでは、御質問、御意見はないようですので、採択の協議に入ります。調査員代表と担当指導主事は御退席ください。ありがとうございました。

教育長 それでは数学の教科書の採択について御意見をお願いいたします。現行は啓林館を使っている地域が多いのか。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 啓林館と東書が多いです。あと、教出とか数研が1つずつです。

教育長 教研を使っているのはどこですか。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 教研は伊賀です。

滝澤委員 津市はずっと啓林館を使っているのですか。現在は啓林館ですか。

教育研究支援課教育研究所担当主幹 数学は啓林館ですね。前の採択も啓林館で、その前も啓林館です。

滝澤委員 ずっと啓林館を使っているので先生は慣れていますが、今回は少し内容が変わっているようですが、問題も豊富で十分です。内容を見ても無理数であることを証明したり、統計の方法もいろいろ紹介されていたり、すごく高度です。実世界に出ても本当に役に立つと思います。

教育長 教科書で学習したことが役に立たないと言われますが、絶対に役に立つと思います。教科書をよく読めば本当に勉強になります。

教育研究支援担当参事(兼)教育研究支援課長 先ほどもワークを使っていると説明がありましたが、小学校の教科書もドリルがいらぬぐらい内容がしっかりしています。この教科書を徹底的にやれば十分だと思います。

滝澤委員 深い内容なのでドリルはいらぬと思います。しかも、QRコードを利用してさらに学べるので、すごいと思います。

教育長 それでは津市教育委員会として啓林館の「未来へひろがる数学」を令和3年度使用中学校用の教科書として採択することに決定いたします。

教育長 これでは議案第31号の審議を終了いたします。

これをもちまして第8回教育委員会を閉会いたします。本日はありがとうございました。